

令和4年度第3回袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議次第

日時 令和4年11月2日（水）

午前10時から

場所 市役所旧館3階大会議室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 題

(1) 子育てアンケートの結果について【資料1】

(2) 子育て応援プランの中間見直しについて【資料2-①、2-②】

4 その他

5 閉 会

令和 4 年度
袖ヶ浦市子育てアンケート
調査結果

—令和 4 年 7 月実施—

1. 調査目的

次世代育成支援行動計画の事業評価について、個別事業レベルの進捗状況（アウトプット）に加え、個別事業を束ねた施策レベル、計画レベルの成果の指標（アウトカム）も経年的に測定することで、利用者の視点に立った柔軟かつ総合的な子育て支援施策の取り組みを検討していくために実施したものである。

2. 調査概要

- (1) 調査対象 令和4年6月1日時点の住民基本台帳より抽出した、小学校在学生までの保護者4,603人から、令和3年度子育てアンケート（令和3年8月実施）の対象者（1,100人）を除外した後、無作為抽出した1,100人
- (2) 調査方法 以下の①、②いずれかの方法で回答
①郵送回答 返信用封筒により回答用紙を回収
②Web回答 配布文書にQRコードを載せ、Webフォーム上で回答
- (3) 調査時期 令和4年7月25日（月）～8月22日（月）
- (4) 地区別配布数

地区	昭和	長浦	根形	平岡	中富	計
配布数	509人	441人	72人	42人	36人	1,100人

3. 回収状況

回収数 552人（回答用紙での回答306人 Webフォーム上での回答246件）
回収率 50.2%

【参考】過去5年間の子育てアンケート調査

- (1) 平成29年6月1日～6月23日 子育てアンケート（アウトカム調査）
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答566人（51.5%）
- (2) 平成30年6月1日～6月22日 子育てアンケート（アウトカム調査）
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答575人（52.3%）
- (3) 令和元年5月20日～6月7日 子育てアンケート（アウトカム調査）
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答527人（47.9%）
- (4) 令和2年10月1日～10月20日 子育てアンケート（アウトカム調査）
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答596人（54.2%）
- (5) 令和3年8月25日～9月15日 子育てアンケート（アウトカム調査）
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答521人（47.4%）

4. 集計方法

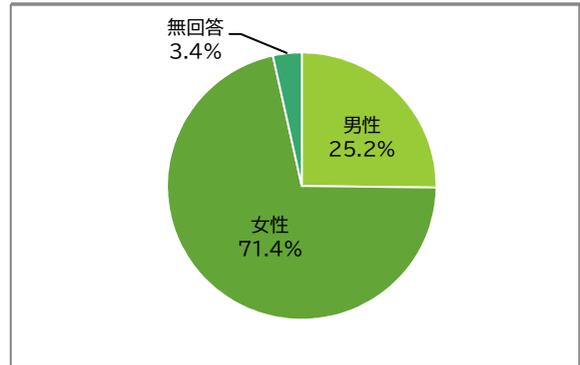
端数を四捨五入しているため、割合を合計しても必ずしも100%にならない場合があります。

4. 調査結果について

(1) 属性

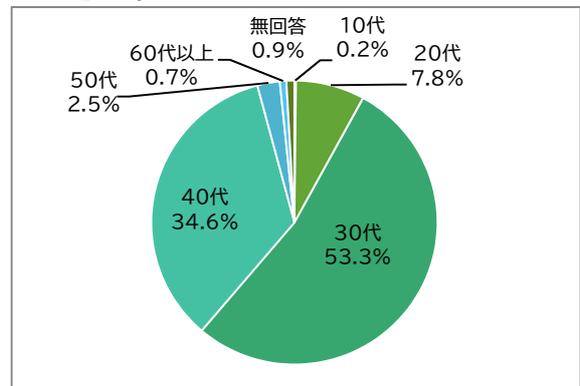
①性別…設問 1 - 1 : あなたの性別を教えてください。

男性 139人 (25.2%)
 女性 394人 (71.4%)
 無回答 19人 (3.4%)



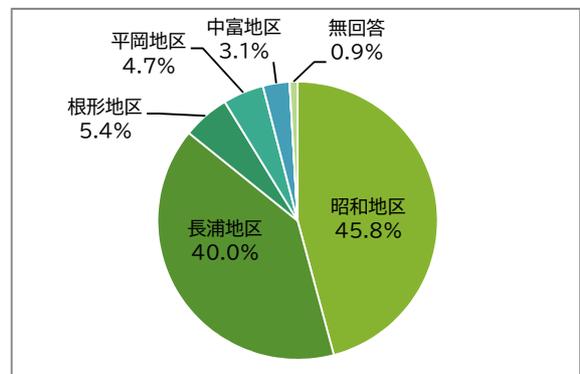
②年代…設問 1 - 2 : あなたの年代を教えてください。

10代 1人 (0.2%)
 20代 43人 (7.8%)
 30代 294人 (53.3%)
 40代 191人 (34.6%)
 50代 14人 (2.5%)
 60代以上 4人 (0.7%)
 無回答 5人 (0.9%)



③地区…設問 2 : あなたは、どちらの地区にお住まいですか。

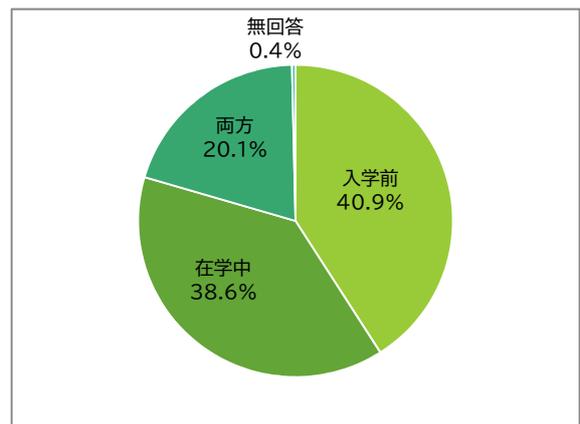
昭和地区 253人 (45.8%)
 長浦地区 221人 (40.0%)
 根形地区 30人 (5.4%)
 平岡地区 26人 (4.7%)
 中富地区 17人 (3.1%)
 無回答 5人 (0.9%)



④子の就学状況

設問 3 : あなたのお子さまは、現在、小学校入学前ですか。小学校在学中ですか。

入学前 226人 (40.9%)
 在学中 213人 (38.6%)
 両方 111人 (20.1%)
 無回答 2人 (0.4%)



(2) 目指す姿に対する結果

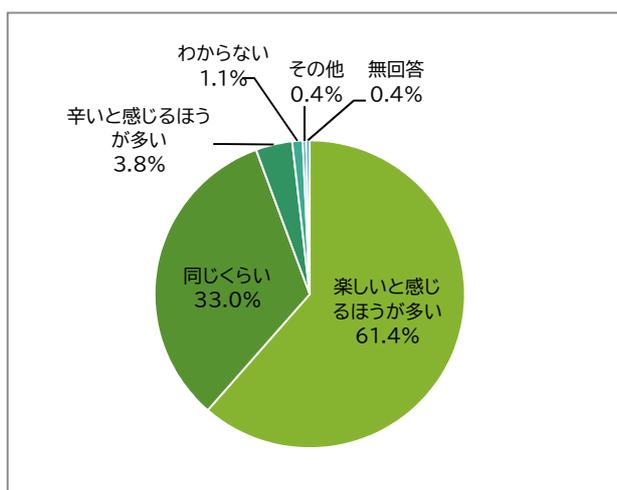
①基本目標1 地域における子育て支援の充実

目指す姿 保護者の育児の不安や負担が軽減され肯定感を持って子育てをしています。

設問4：あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。
それとも辛いと感じることが多いと思いますか。

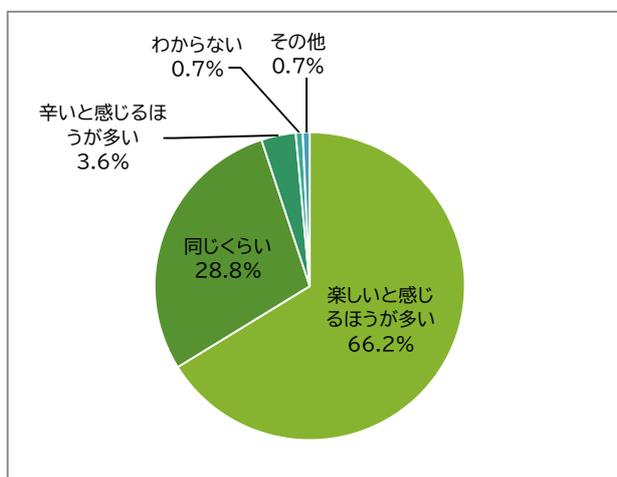
「楽しいと感じるほうが多い」の回答割合が61.4%、「辛いと感じるほうが多い」の回答割合が3.8%であり、過去5年間での変化はあまり見られない。

[全体]

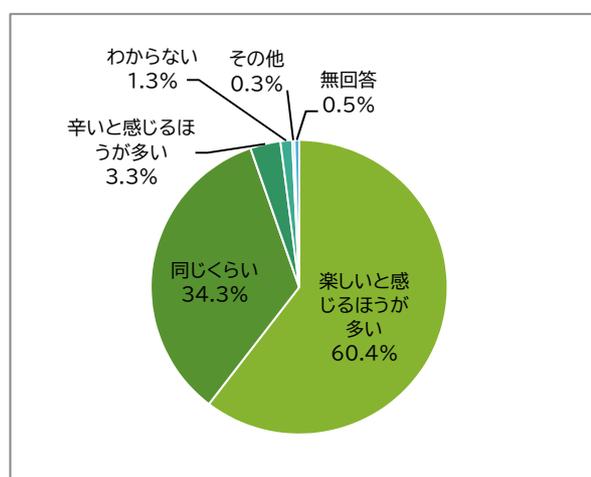


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	339	61.4%
同じくらい	182	33.0%
辛いと感じるほうが多い	21	3.8%
わからない	6	1.1%
その他	2	0.4%
無回答	2	0.4%
計	552	100.0%

[男性]

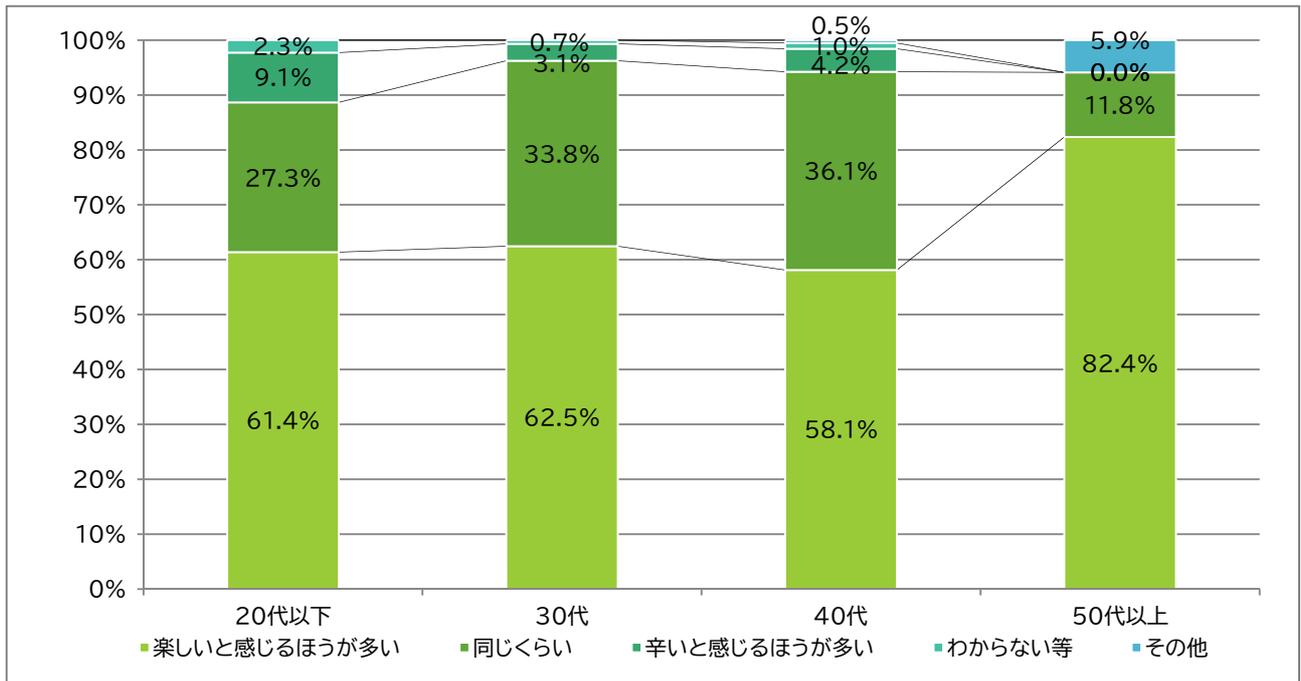


[女性]



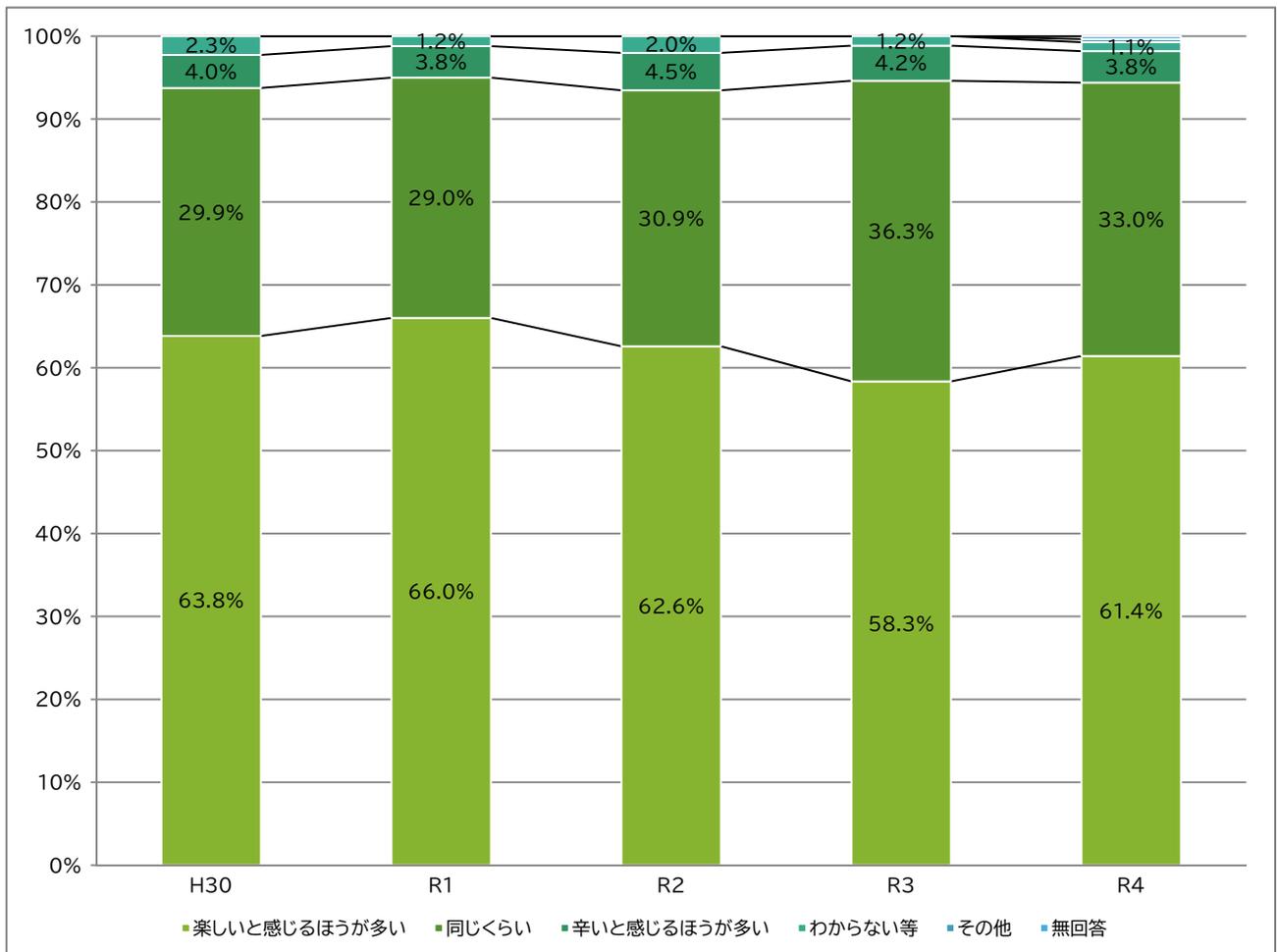
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



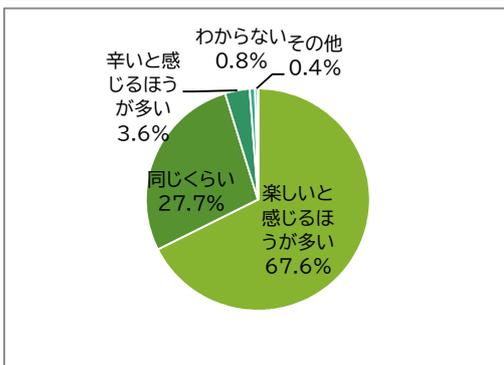
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



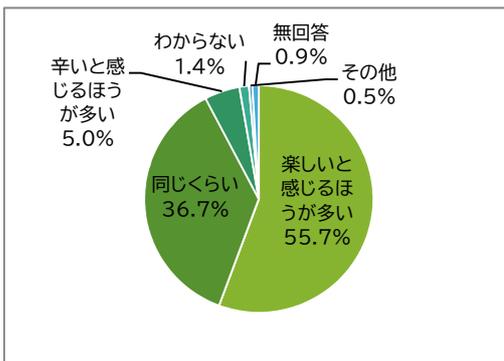
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



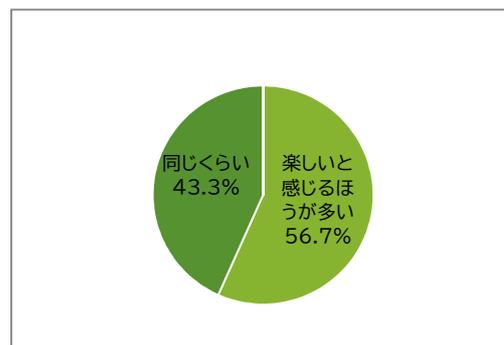
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	171	67.6%
同じくらい	70	27.7%
辛いと感じるほうが多い	9	3.6%
わからない	2	0.8%
その他	1	0.4%
計	253	100.0%

長浦地区



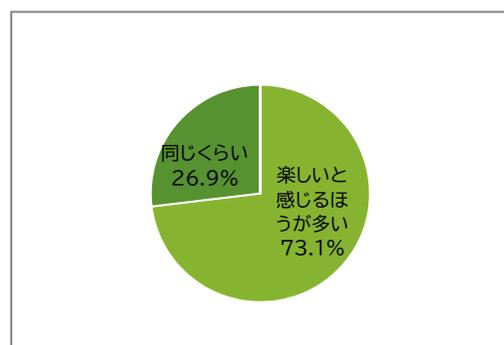
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	123	55.7%
同じくらい	81	36.7%
辛いと感じるほうが多い	11	5.0%
わからない	3	1.4%
その他	1	0.5%
無回答	2	0.9%
計	221	100.0%

根形地区



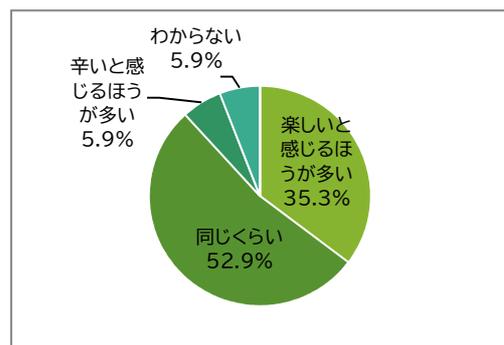
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	17	56.7%
同じくらい	13	43.3%
辛いと感じるほうが多い	0	0.0%
わからない	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	19	73.1%
同じくらい	7	26.9%
辛いと感じるほうが多い	0	0.0%
わからない	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	26	100.0%

中富地区

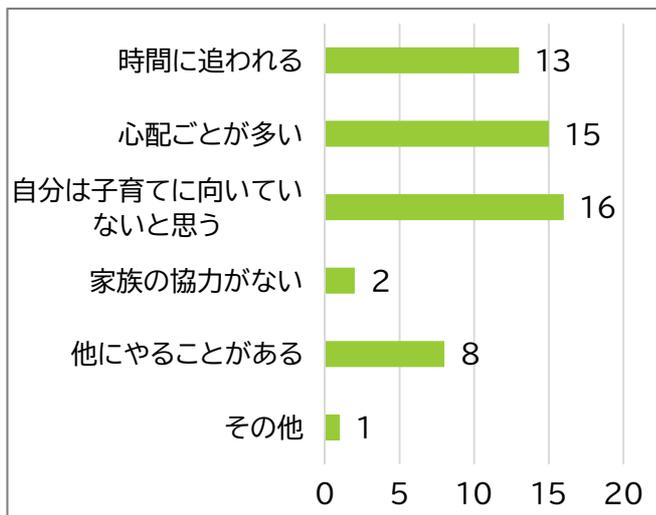


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	6	35.3%
同じくらい	9	52.9%
辛いと感じるほうが多い	1	5.9%
わからない	1	5.9%
その他	0	0.0%
計	17	100.0%

設問4-2：上記（問4-1）で「○ 辛いと感じることが多い」と回答した方はあてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

子育てが辛いと感じる理由について、「自分は子育てに向いてないと思う」の回答割合が最も多い。経年変化でも増加傾向であり、平成30年度と比べて約14%増加している。

〔全体〕

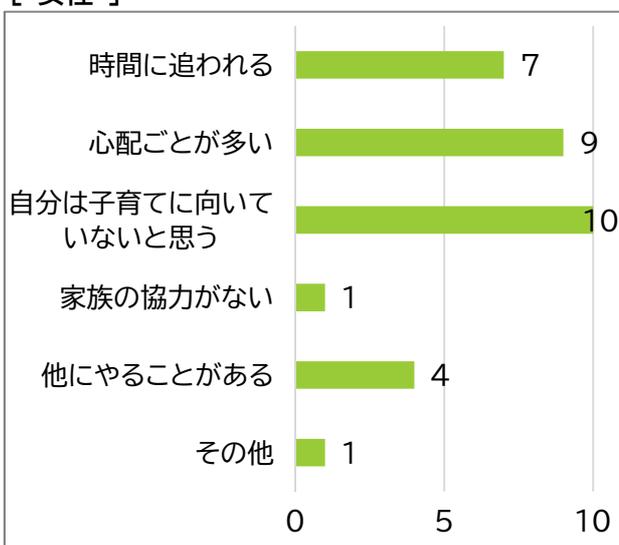


選択肢	選択者(人)	割合(%)
※「辛いと感じる」回答人数	※21	
時間追われる	13	23.6%
心配ごとが多い	15	27.3%
自分は子育てに向いてないと思う	16	29.1%
家族の協力がない	2	3.6%
他にやることある	8	14.5%
その他	1	1.8%

〔男性〕



〔女性〕



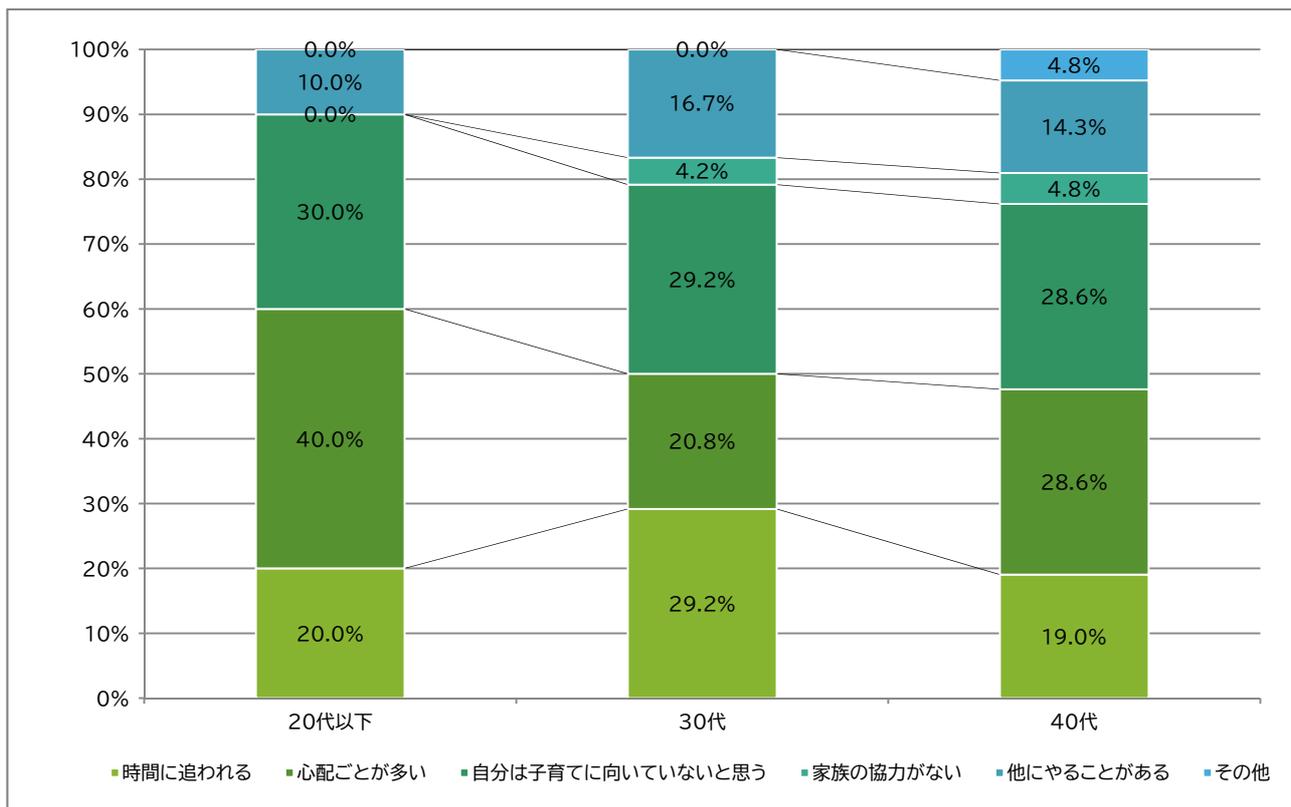
※男女別のグラフは本設問の回答者のうち性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]

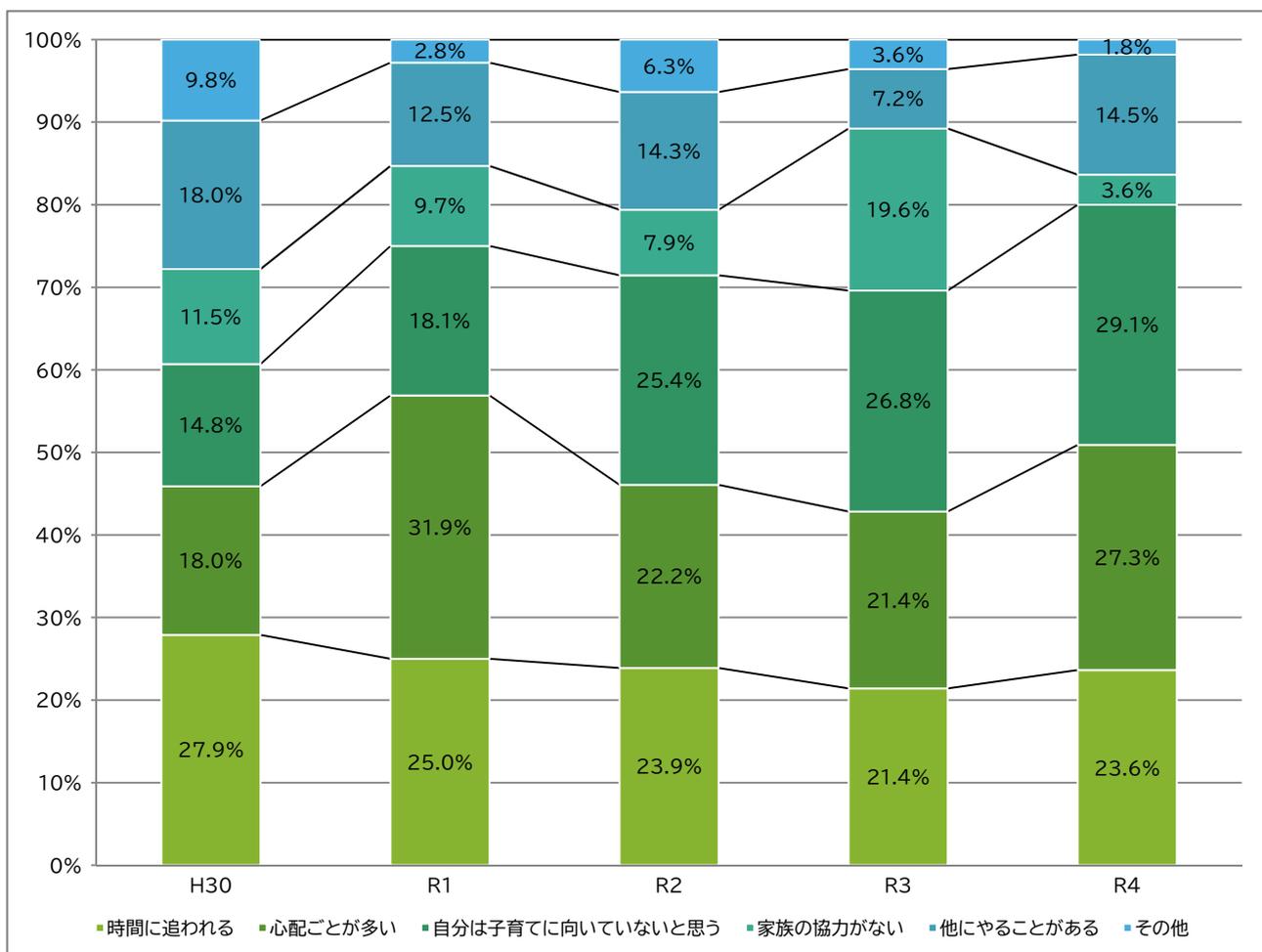
n=10人

n=24人

n=21人

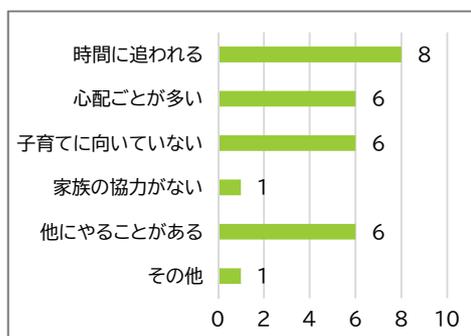


[経年変化]



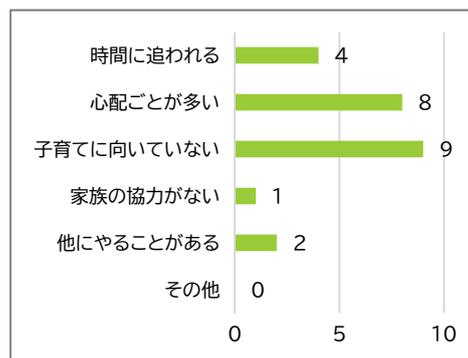
【 地区別 】 ※地区別のグラフは本設問回答者のうち地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間追われる	8	28.6%
心配ごとが多い	6	21.4%
自分は子育てに向いていないと思う	6	21.4%
家族の協力がない	1	3.6%
他にやることある	6	21.4%
その他	1	3.6%
計	28	100.0%

長浦地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間追われる	4	16.7%
心配ごとが多い	8	33.3%
自分は子育てに向いていないと思う	9	37.5%
家族の協力がない	1	4.2%
他にやることある	2	8.3%
その他	0	0.0%
計	24	100.0%

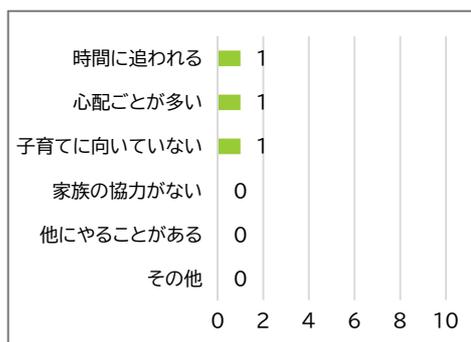
根形地区

根形地区の回答：0件。

平岡地区

平岡地区の回答：0件。

中富地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間追われる	1	33.3%
心配ごとが多い	1	33.3%
自分は子育てに向いていないと思う	1	33.3%
家族の協力がない	0	0.0%
他にやることある	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	3	100.0%

①基本目標1 地域における子育て支援

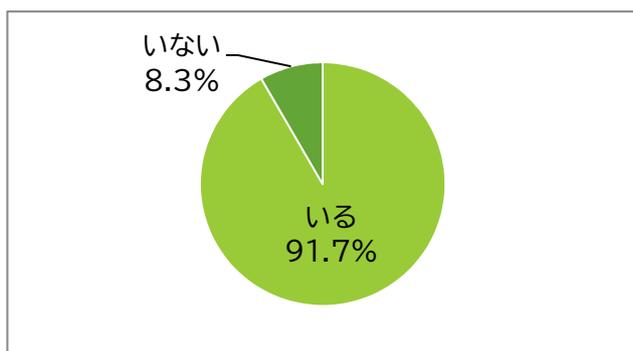
目指す姿 子育てが地域の人に支えられ、孤立感や子育てに対する不安が解消しています。

設問5：あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人がいますか。

子育てについて相談できる人が「いる」と回答した方は90%以上で推移している。

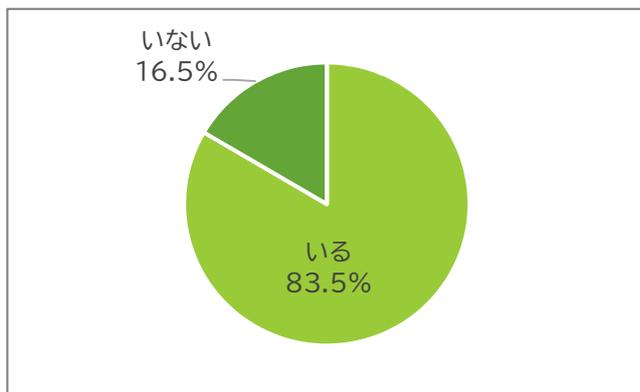
一方で、「いない」の回答割合は、男性が女性と比べて高く、また、年代が上がるにつれて増加している。

[全体]

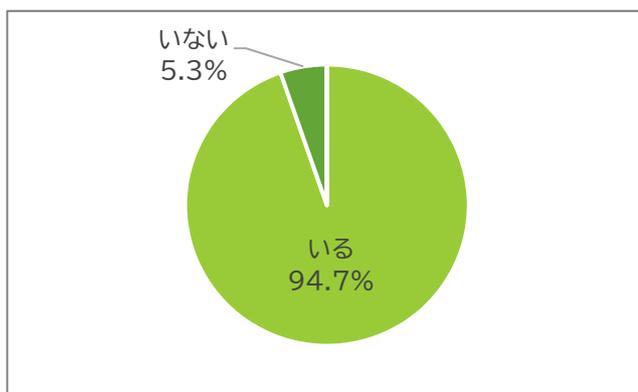


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	506	91.7%
いない	46	8.3%
計	552	100.0%

[男性]

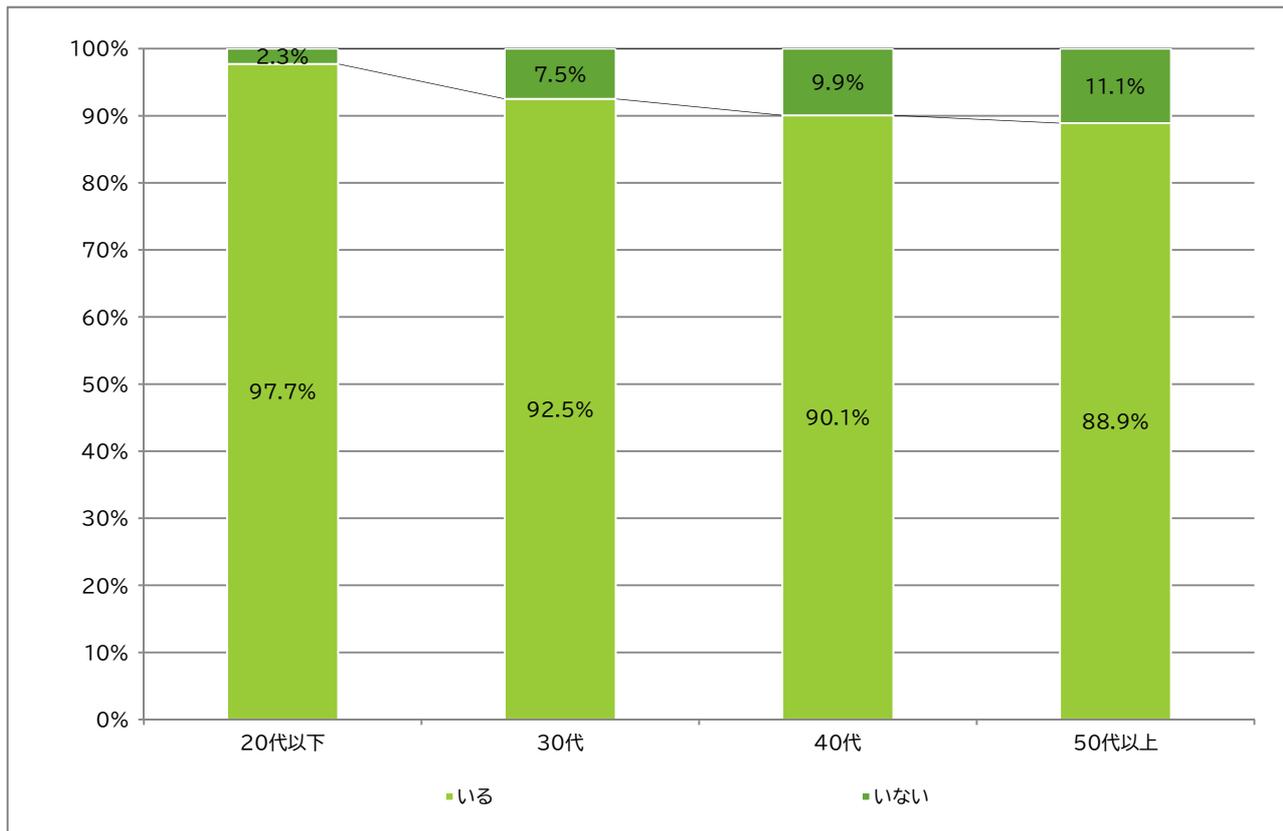


[女性]



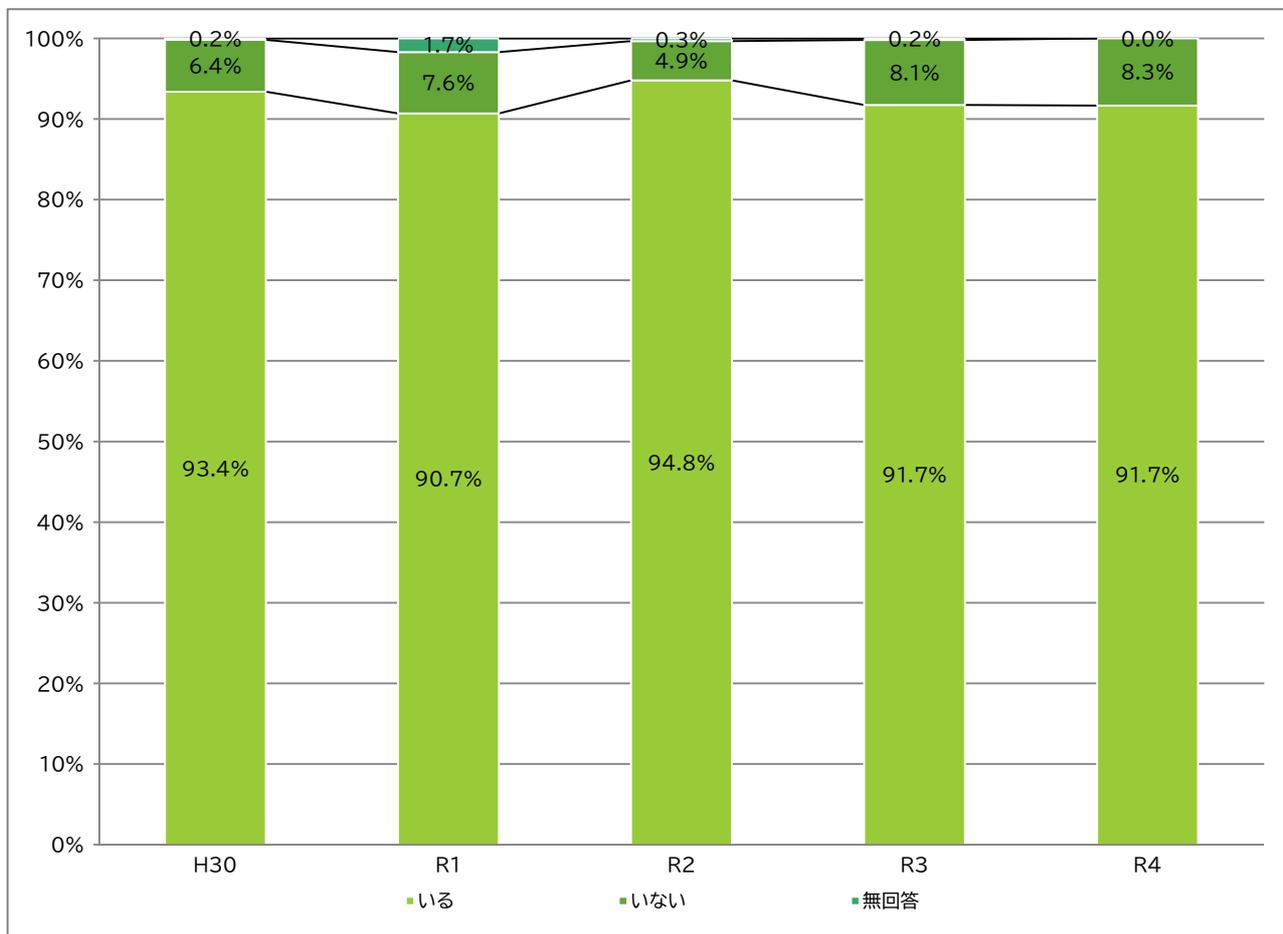
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



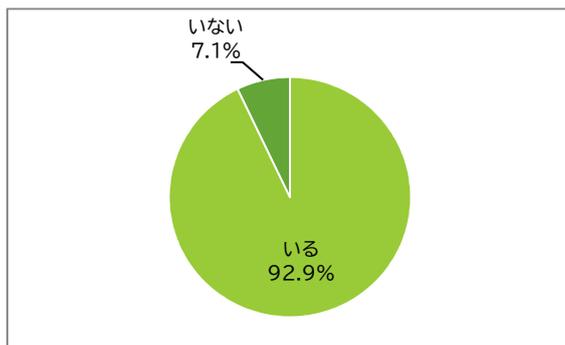
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



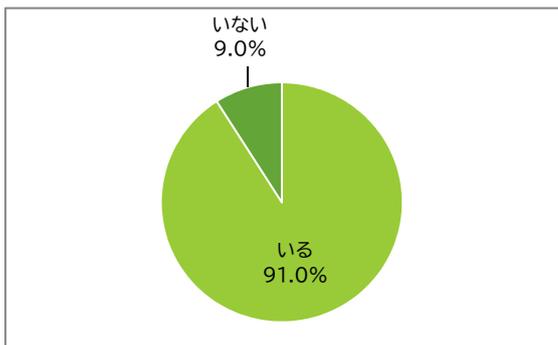
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



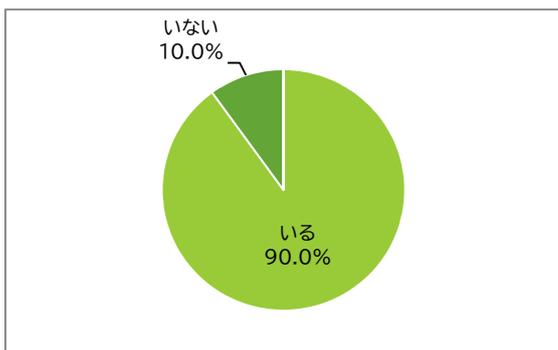
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	235	92.9%
いない	18	7.1%
計	253	100.0%

長浦地区



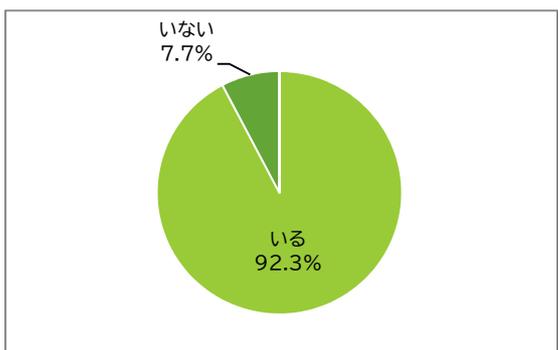
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	201	91.0%
いない	20	9.0%
計	221	100.0%

根形地区



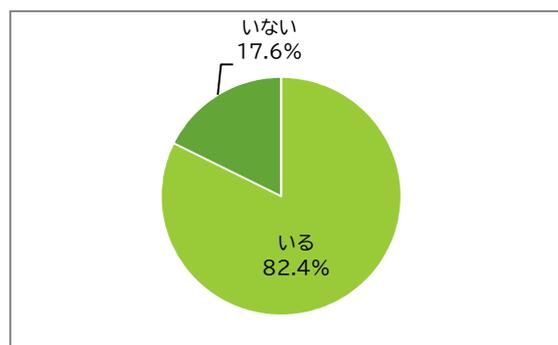
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	27	90.0%
いない	3	10.0%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	24	92.3%
いない	2	7.7%
計	26	100.0%

中富地区

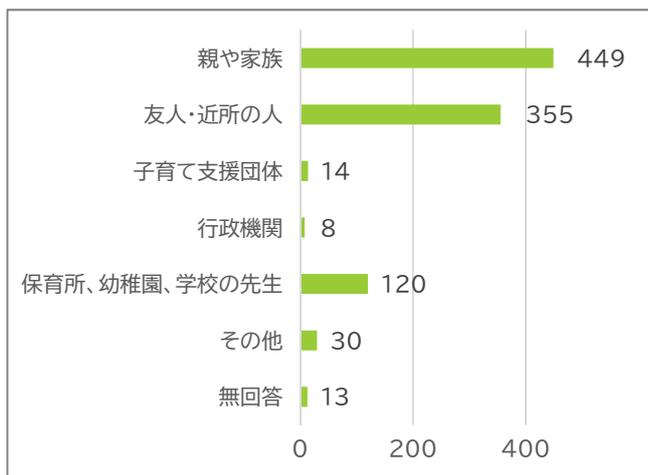


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	14	82.4%
いない	3	17.6%
計	17	100.0%

設問5-2:「a いる」と回答した方は、あてはまるものすべてに○をつけてください。
(複数回答)

気軽に相談できる方の相手として、88.7%の方が「親や家族」、次に70.2%の方が「友人・近所の人」、次に23.7%の方が「保育所、幼稚園、学校の先生」と回答しており、男女別、地区別、年別ともに変化はあまり見られない。

[全体]

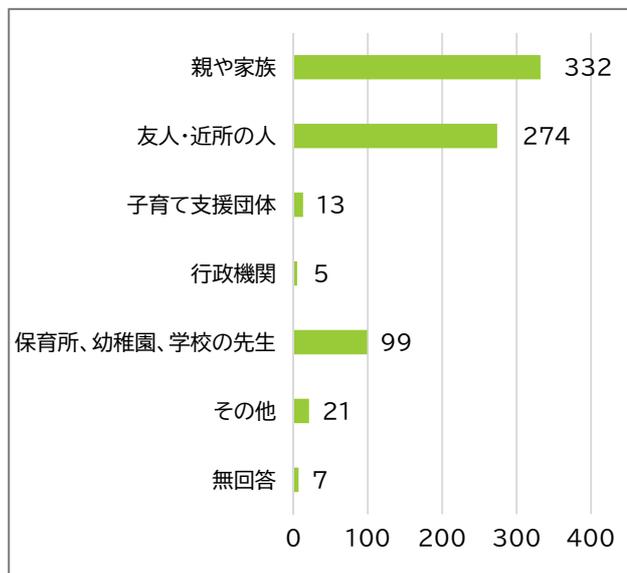
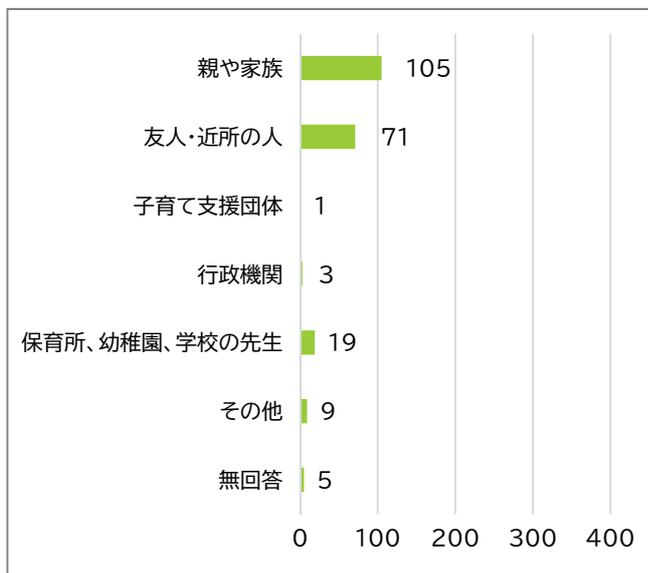


n=116人

選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
親や家族	449	88.7%
友人・近所の人	355	70.2%
子育て支援団体	14	2.8%
行政機関	8	1.6%
保育所、幼稚園、学校の先生	120	23.7%
その他	30	5.9%
無回答	13	2.6%
回答人数	506	

※回答人数に対する項目ごとの割合を示しています

n=394人



※男女別のグラフは本設問回答者のうち性別無回答の19名の回答を含みません

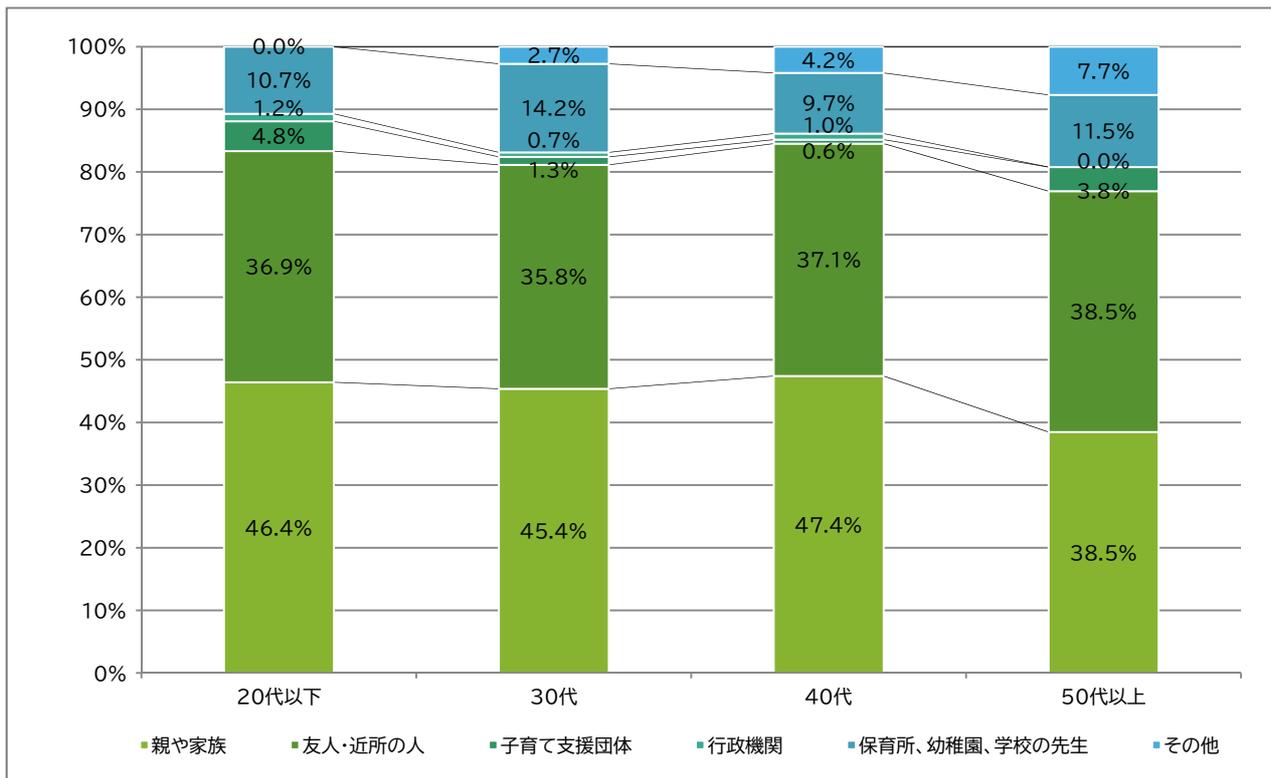
[年代別]

n=43人

n=272人

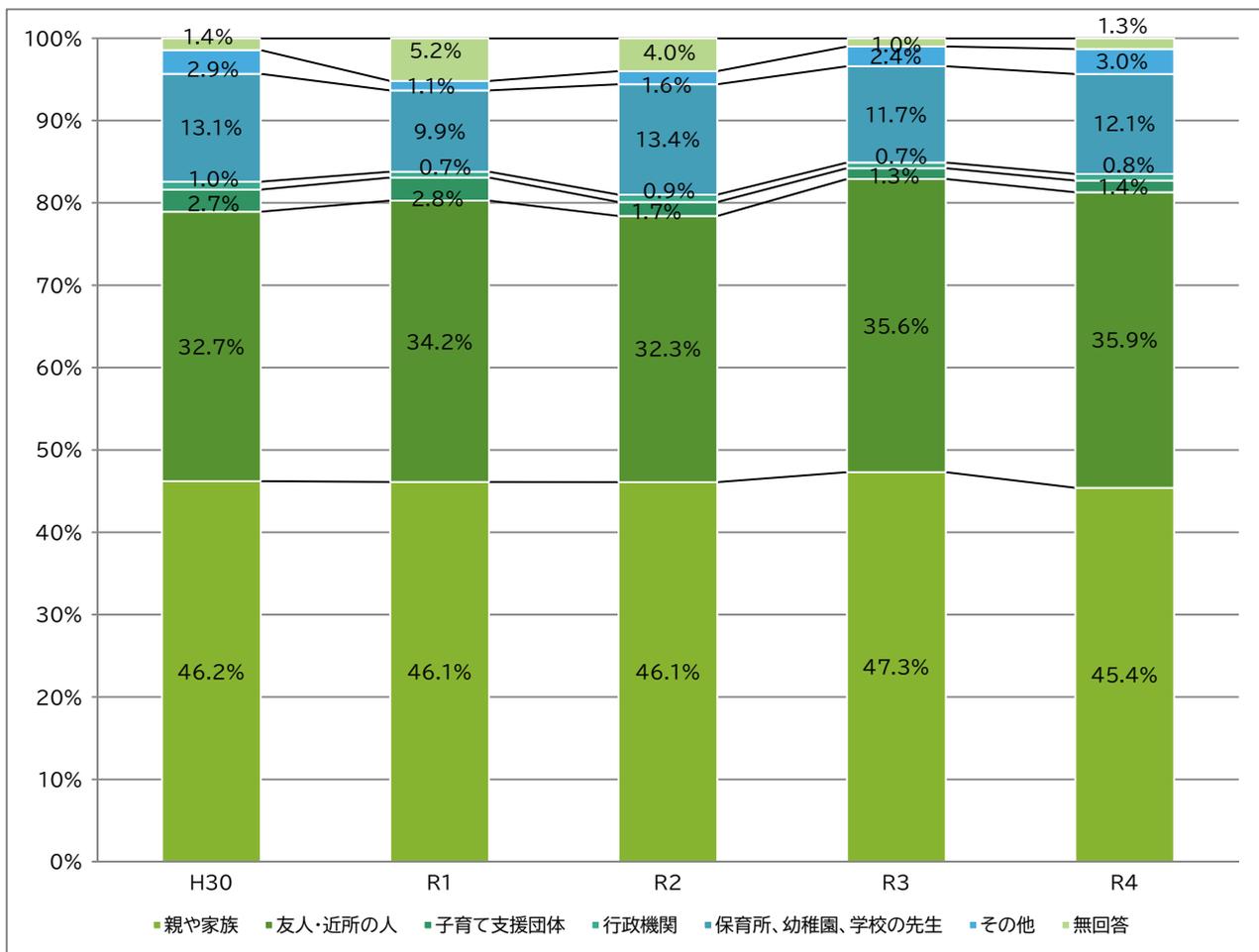
n=172人

n=16人



※年代別のグラフは本設問回答者のうちの年代無回答5名の回答を含みません

[経年変化]

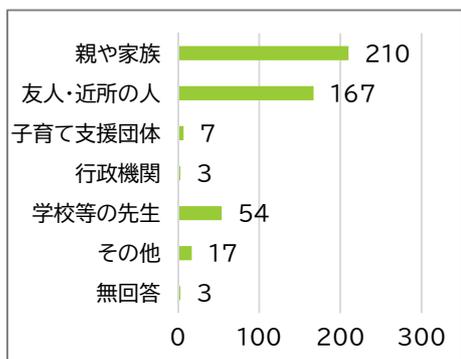


※回答総数に占める各項目の割合を示すグラフです

【 地区別 】

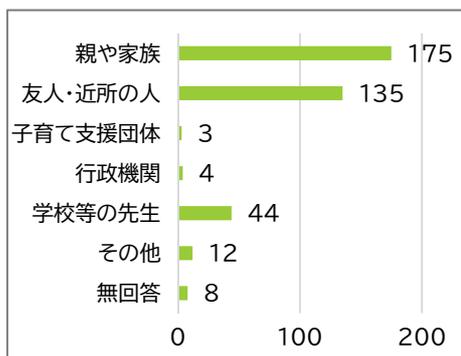
※地区別のグラフは本設問回答者のうち地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



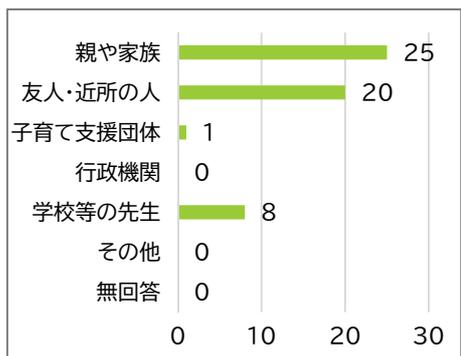
選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	210	45.6%
友人・近所の人	167	36.2%
子育て支援団体	7	1.5%
行政機関	3	0.7%
保育所、幼稚園、学校の先生	54	11.7%
その他	17	3.7%
無回答	3	0.7%
計	461	100.0%

長浦地区



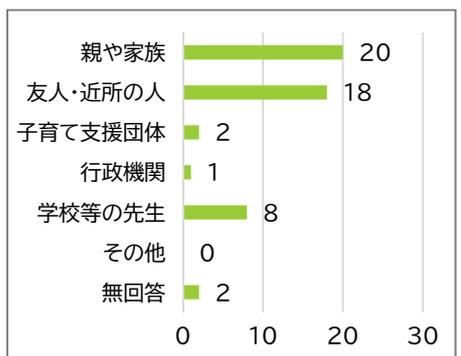
選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	175	45.9%
友人・近所の人	135	35.4%
子育て支援団体	3	0.8%
行政機関	4	1.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	44	11.5%
その他	12	3.1%
無回答	8	2.1%
計	381	100.0%

根形地区



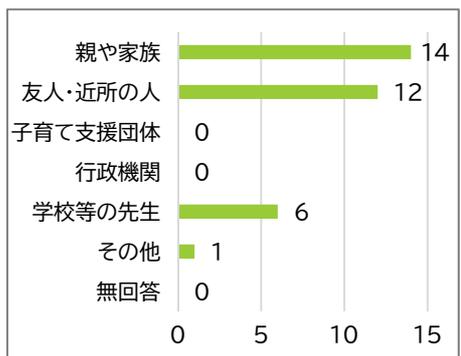
選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	25	46.3%
友人・近所の人	20	37.0%
子育て支援団体	1	1.9%
行政機関	0	0.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	8	14.8%
その他	0	0.0%
計	54	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	20	39.2%
友人・近所の人	18	35.3%
子育て支援団体	2	3.9%
行政機関	1	2.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	8	15.7%
その他	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100.0%

中富地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	14	42.4%
友人・近所の人	12	36.4%
子育て支援団体	0	0.0%
行政機関	0	0.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	6	18.2%
その他	1	3.0%
計	33	100.0%

①基本目標 1 地域における子育ての支援

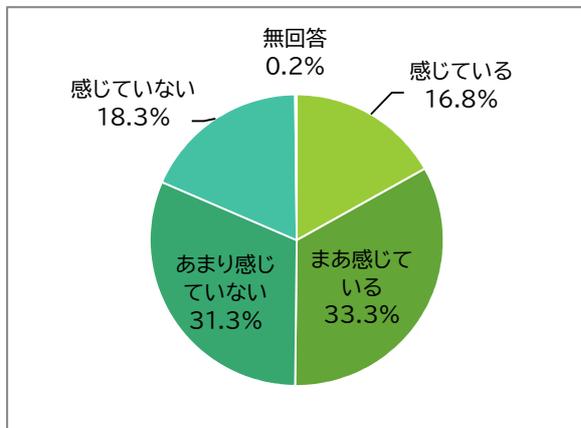
目指す姿 子育てが地域の人に支えられ、孤立感や子育てに対する不安が解消しています。

設問 6 : あなたは、お子さまが、幼稚園や保育所、学校での生活以外で、こども同士の交流、他の世代との交流ができる機会、場所を持っていると感じていますか。

「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は 50.1%であり、昨年まで減少傾向にあったが、昨年度と比較して約 6%増加に転じた。

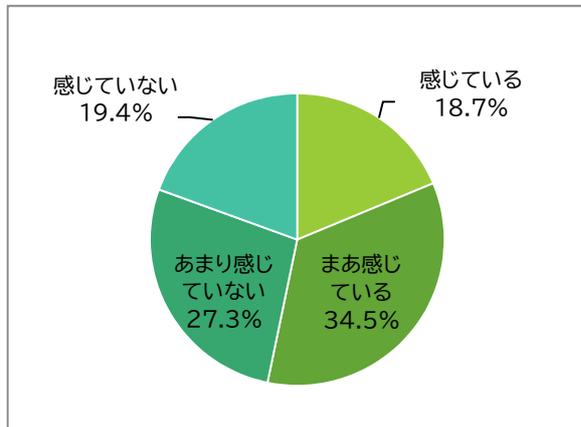
一方で、若年層ほど、「感じている」「まあ感じている」の割合が低く、「あまり感じていない」「感じていない」の割合が高くなっている。

[全体]

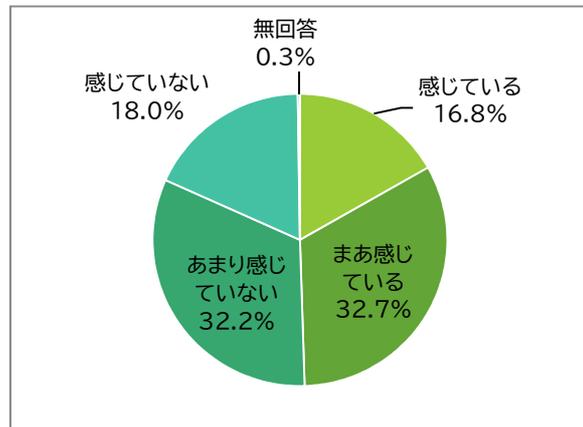


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	93	16.8%
まあ感じている	184	33.3%
あまり感じていない	173	31.3%
感じていない	101	18.3%
無回答	1	0.2%
計	552	100.0%

[男性]

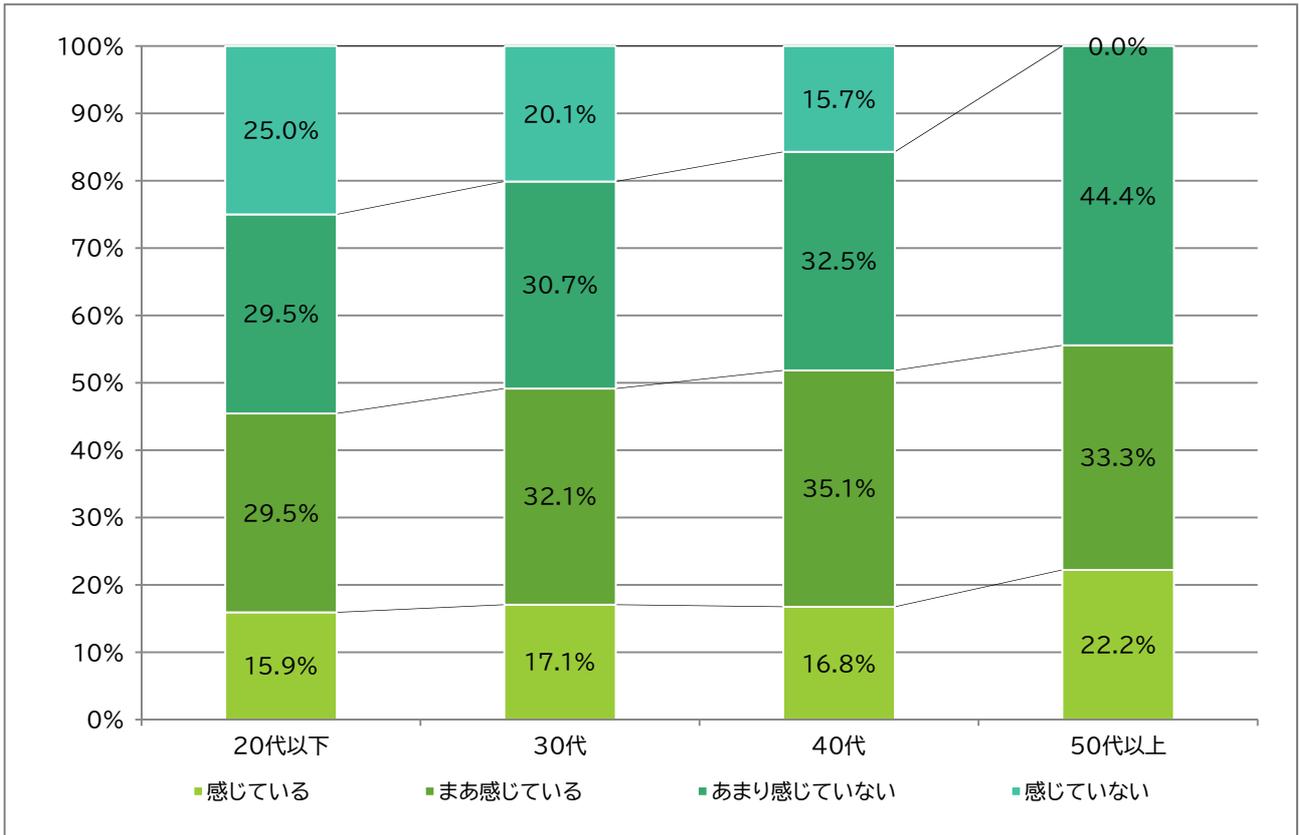


[女性]



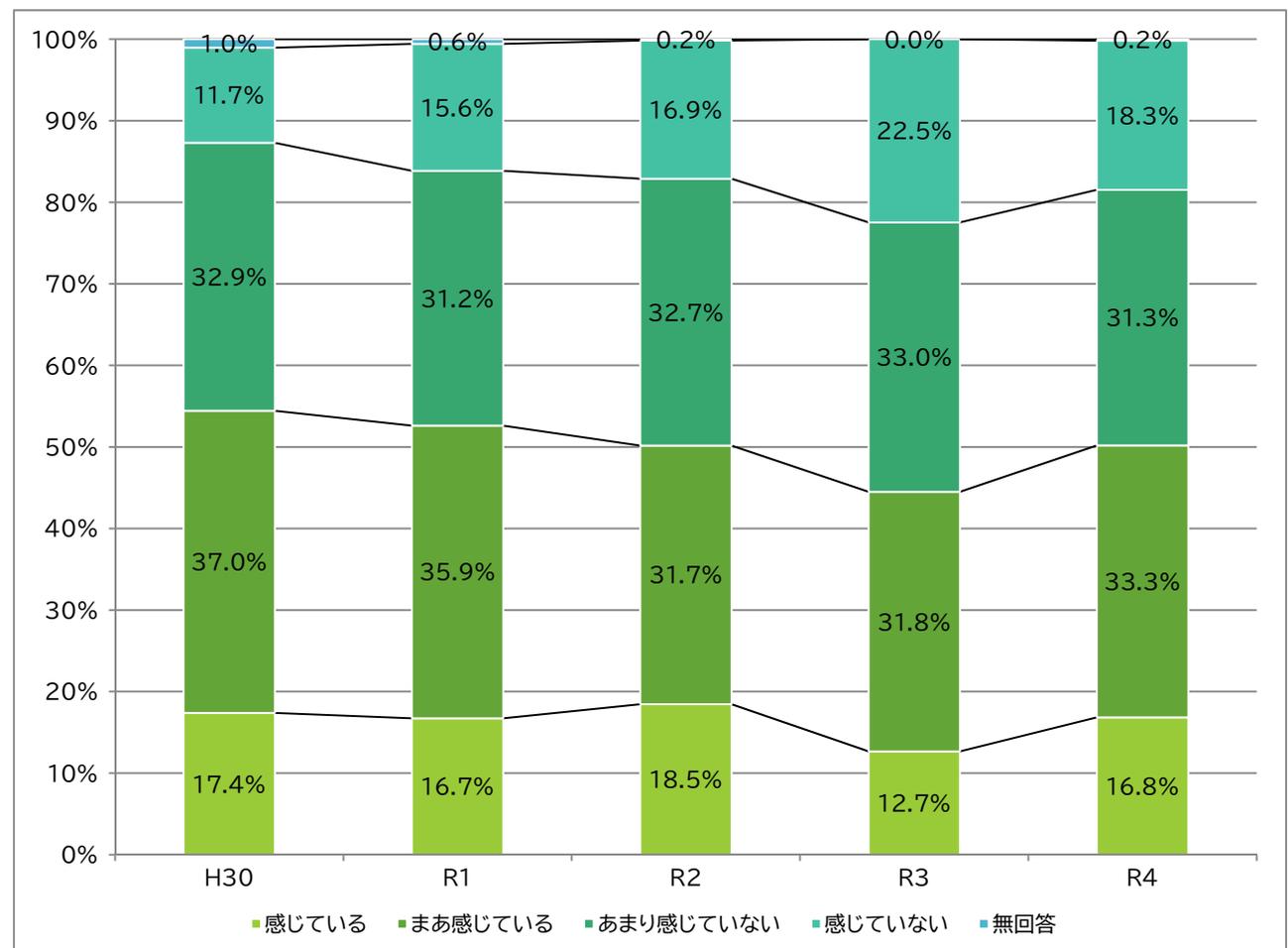
※男女別のグラフは性別無回答の 19 名の回答を含みません

[年代別]



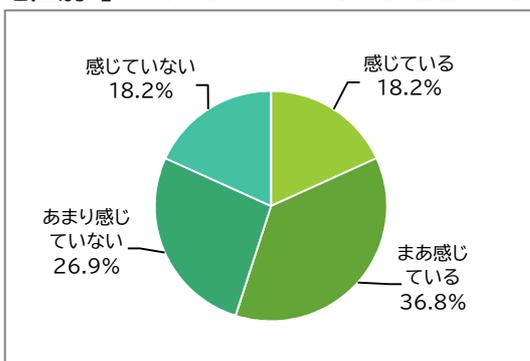
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



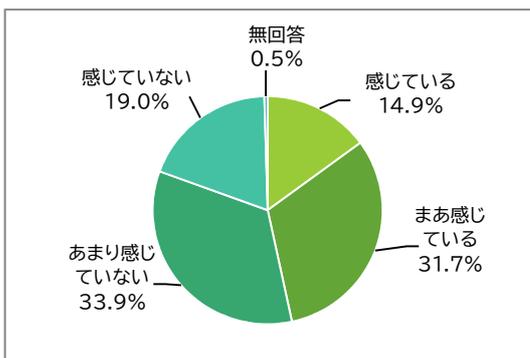
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



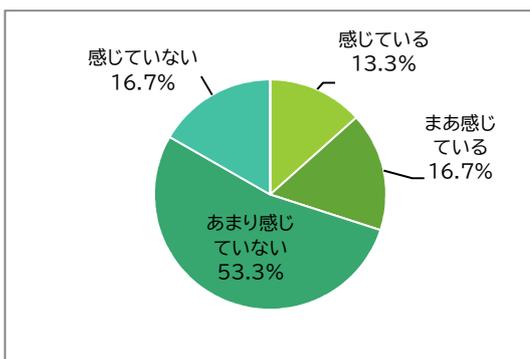
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	46	18.2%
まあ感じている	93	36.8%
あまり感じていない	68	26.9%
感じていない	46	18.2%
計	253	100.0%

長浦地区



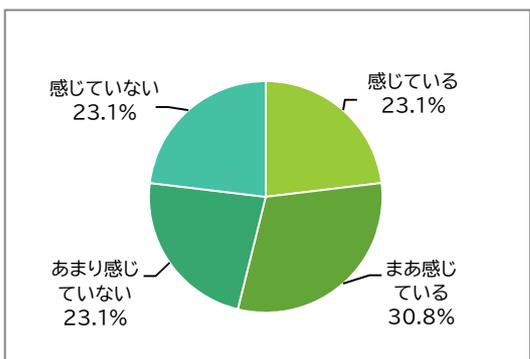
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	33	14.9%
まあ感じている	70	31.7%
あまり感じていない	75	33.9%
感じていない	42	19.0%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%

根形地区



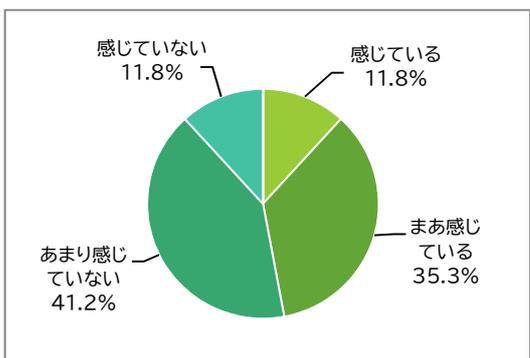
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	13.3%
まあ感じている	5	16.7%
あまり感じていない	16	53.3%
感じていない	5	16.7%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	6	23.1%
まあ感じている	8	30.8%
あまり感じていない	6	23.1%
感じていない	6	23.1%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	11.8%
まあ感じている	6	35.3%
あまり感じていない	7	41.2%
感じていない	2	11.8%
計	17	100.0%

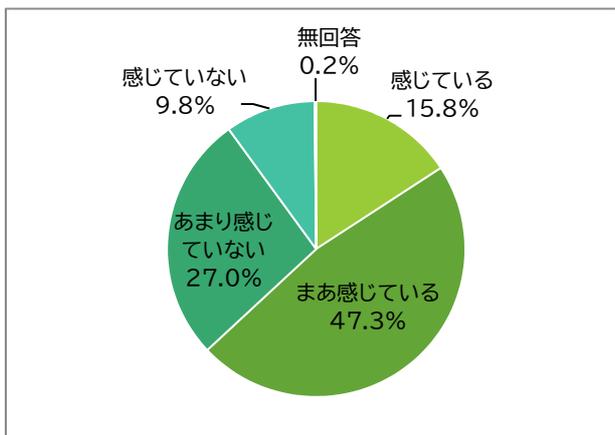
②基本目標2 母性並びに乳幼児等の健康づくりの推進

目指す姿 妊娠期からの切れ目ない支援により、妊娠期間を健やかに過ごすとともに、安心して出産に臨み、子育てすることができています。

設問7：お子さまの妊娠中や出産時、出産後の経過を振り返って子どもを生き育てやすいと感じていますか。

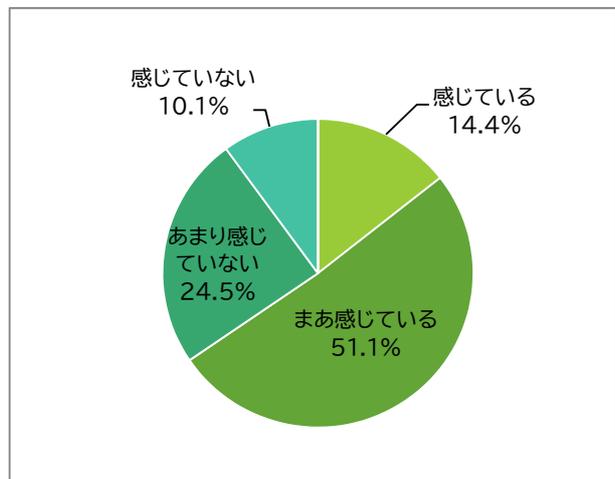
「あまり感じていない」「感じていない」を合わせた回答割合が36.8%と直近5年間で最も高く、昨年度と比較して約8%増加している。

[全体]

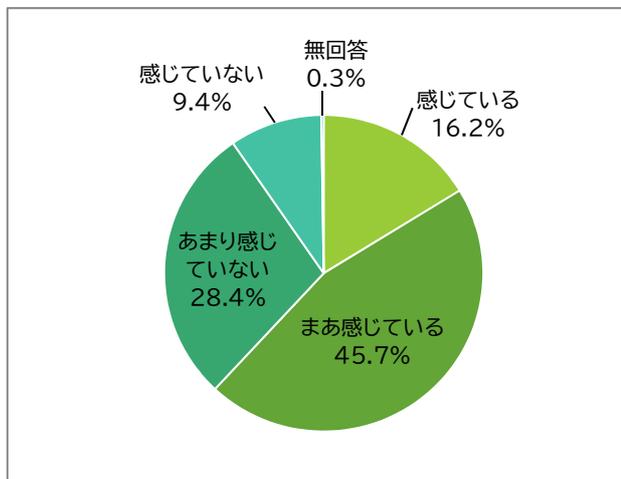


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	87	15.8%
まあ感じている	261	47.3%
あまり感じていない	149	27.0%
感じていない	54	9.8%
無回答	1	0.2%
計	552	100.0%

[男性]

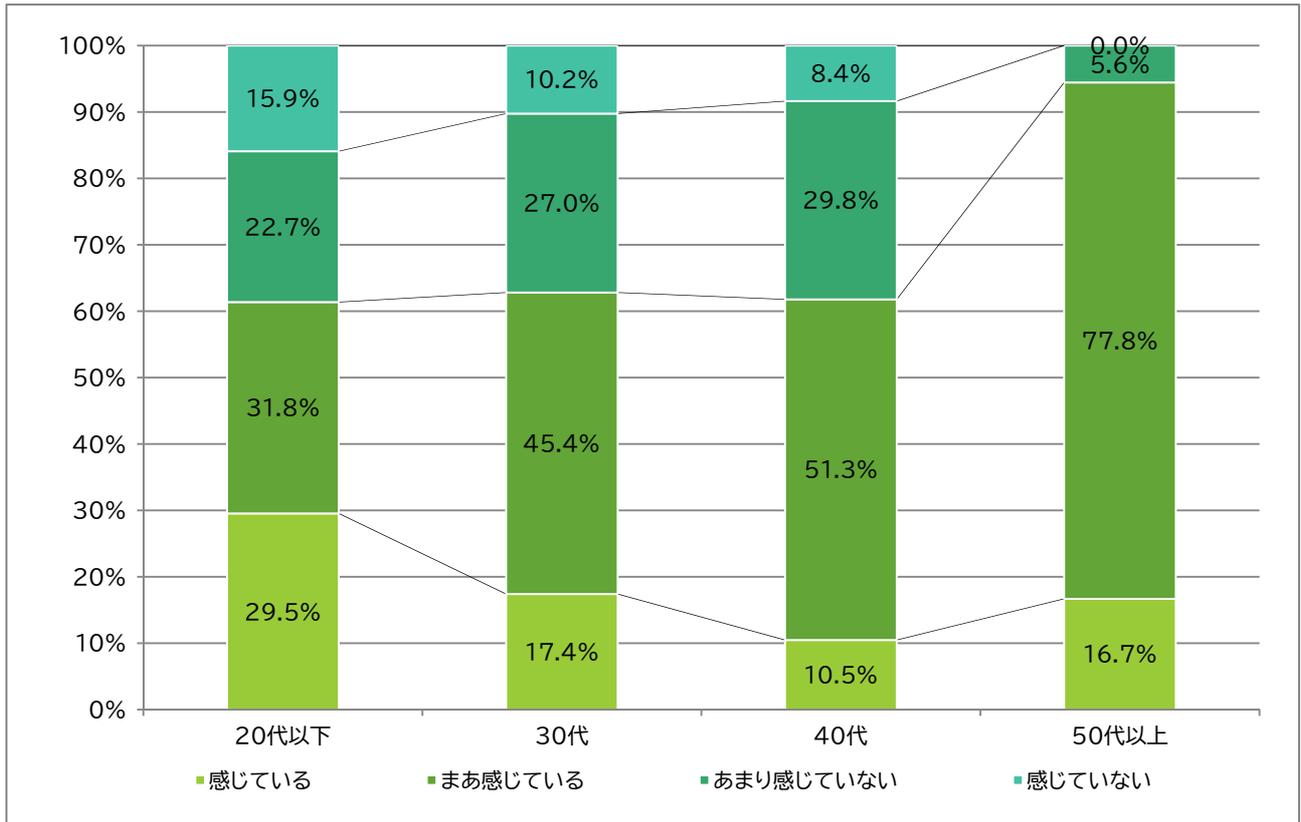


[女性]



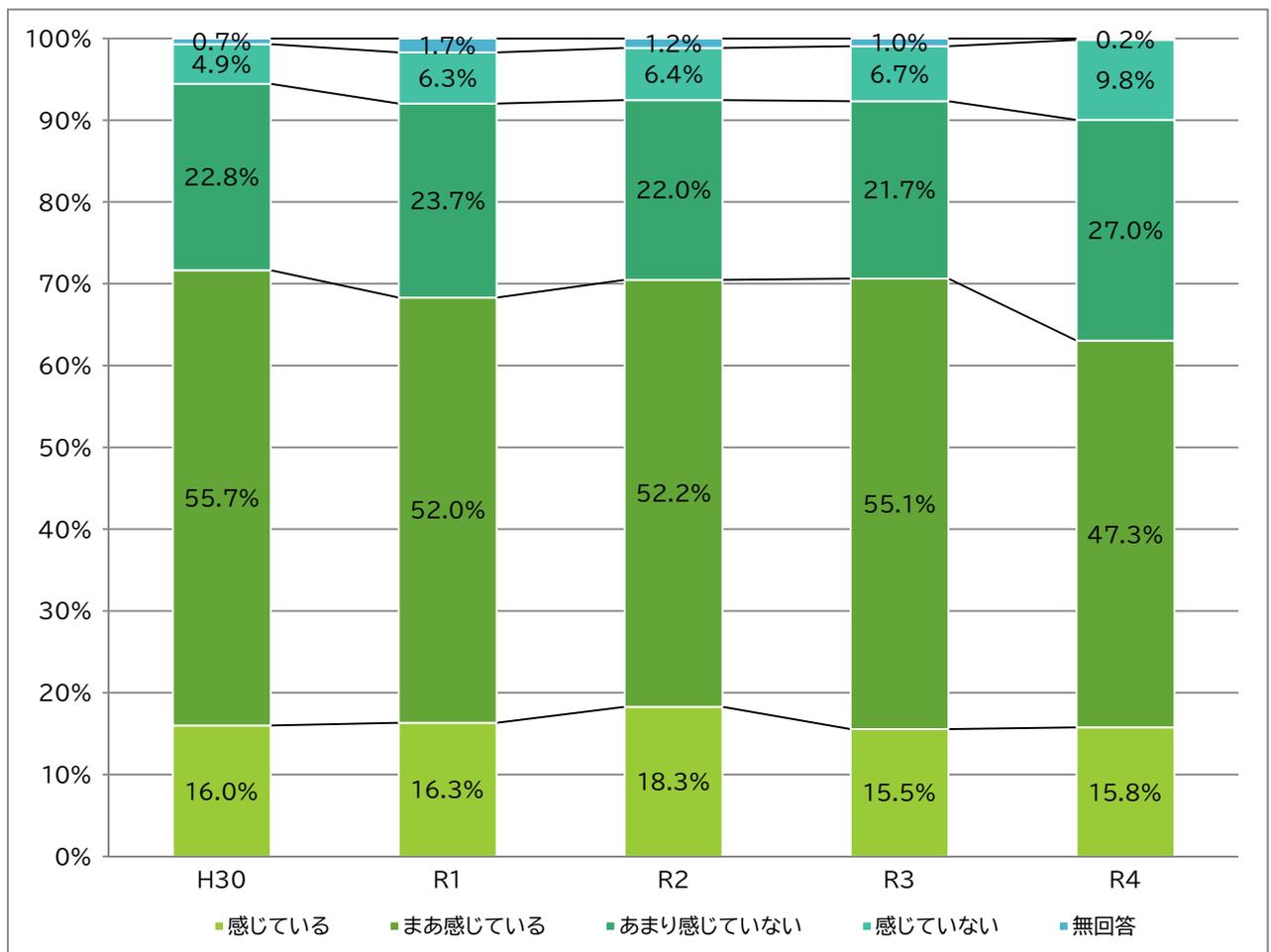
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



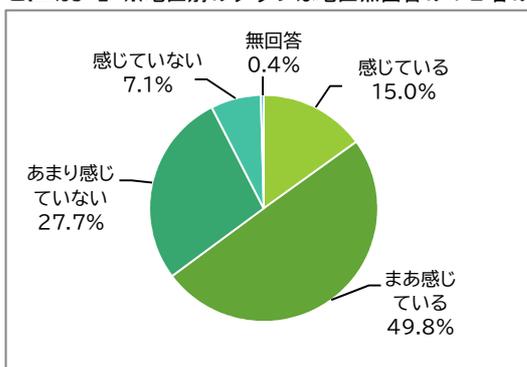
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



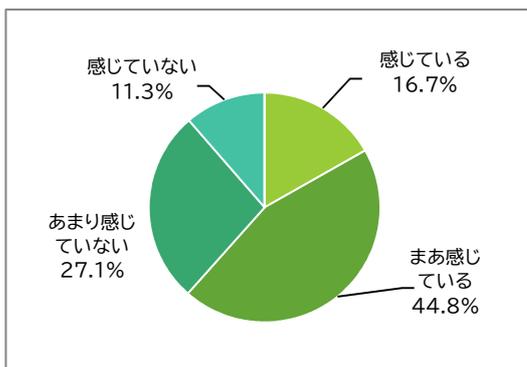
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



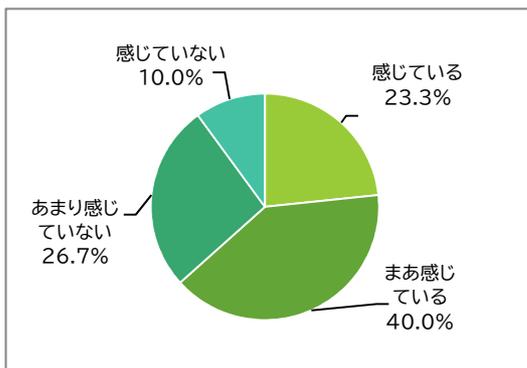
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	38	15.0%
まあ感じている	126	49.8%
あまり感じていない	70	27.7%
感じていない	18	7.1%
無回答	1	0.4%
計	253	100.0%

長浦地区



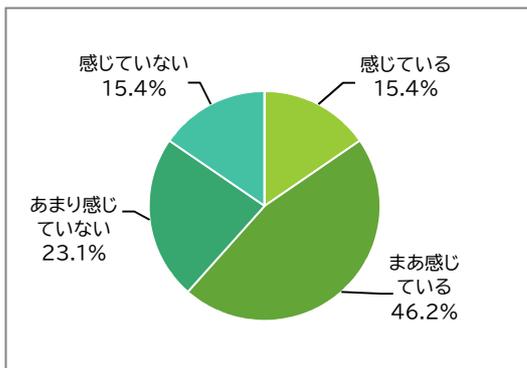
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	37	16.7%
まあ感じている	99	44.8%
あまり感じていない	60	27.1%
感じていない	25	11.3%
計	221	100.0%

根形地区



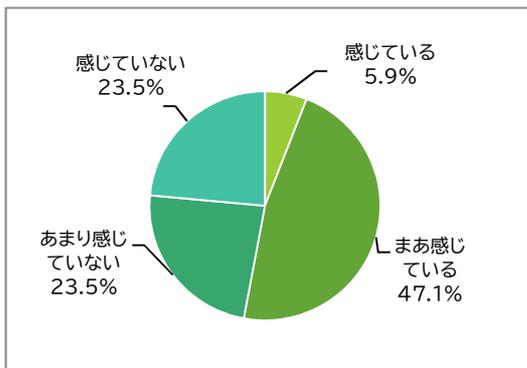
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	7	23.3%
まあ感じている	12	40.0%
あまり感じていない	8	26.7%
感じていない	3	10.0%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	15.4%
まあ感じている	12	46.2%
あまり感じていない	6	23.1%
感じていない	4	15.4%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	1	5.9%
まあ感じている	8	47.1%
あまり感じていない	4	23.5%
感じていない	4	23.5%
計	17	100.0%

②基本目標2 母性並びに乳幼児等の健康づくりの推進

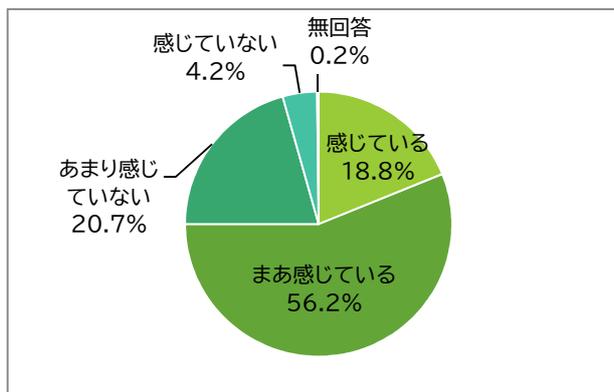
目指す姿 幼児期からの食育に対する意識づけと主体的な取組みの実践により、食を通じて健全な体と豊かな心を育てています。

設問8：あなたは、お子さまが、健康的な食生活を身につけていると感じていますか。

「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合が75.0%、「あまり感じていない」「感じていない」を合わせた回答割合が24.9%であり、過去5年間での変化はあまり見られない。

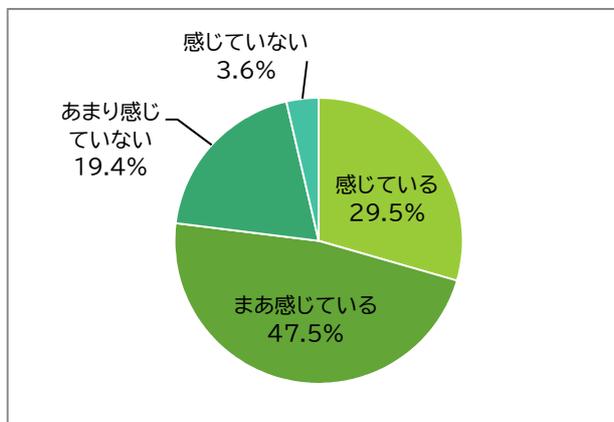
一方で、地区別では中富地区が「感じている」「まあ感じている」の割合が少ない傾向となっている。

[全体]

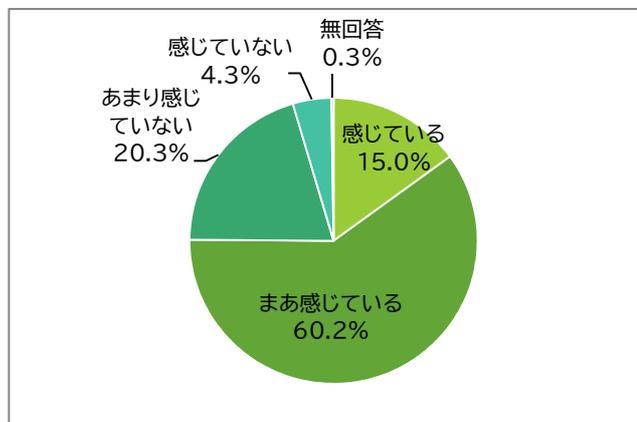


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	104	18.8%
まあ感じている	310	56.2%
あまり感じていない	105	20.7%
感じていない	10	4.2%
無回答	3	0.2%
計	521	100.0%

[男性]

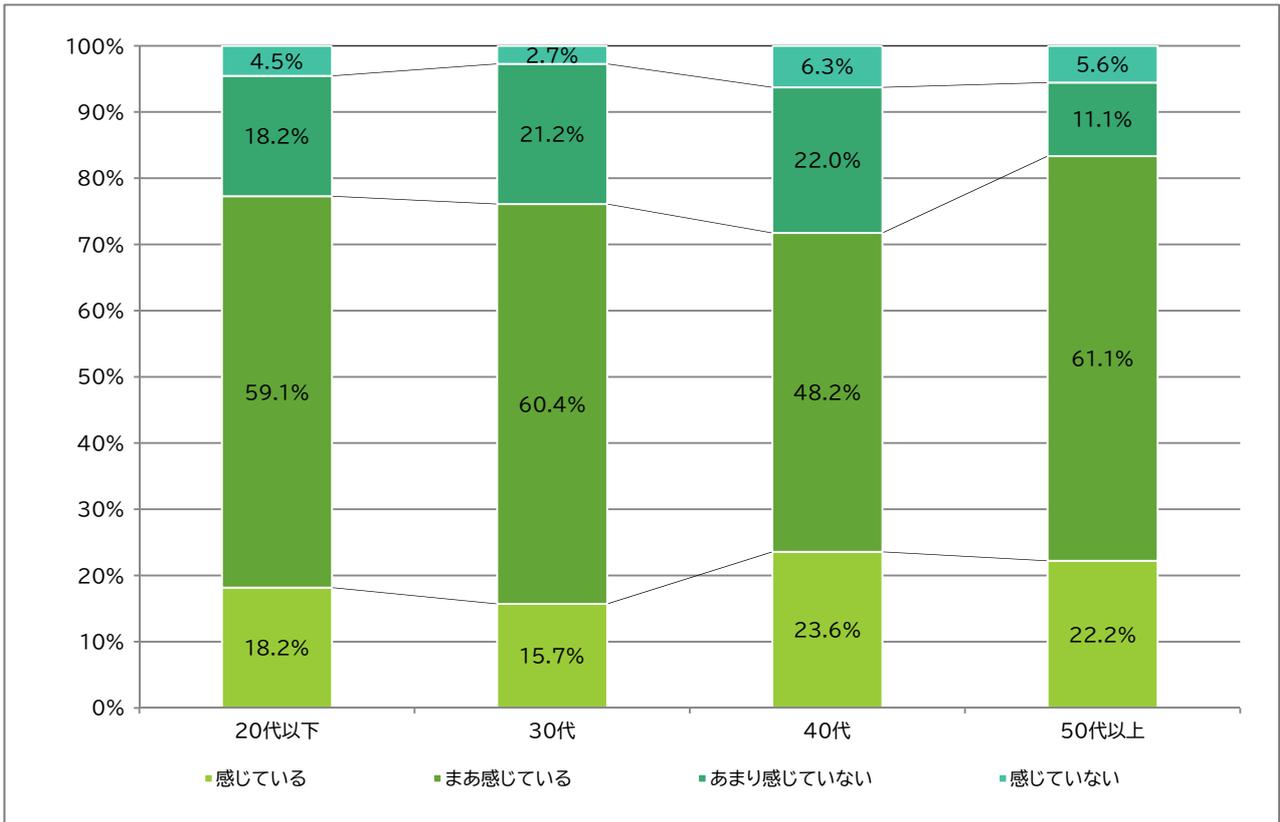


[女性]



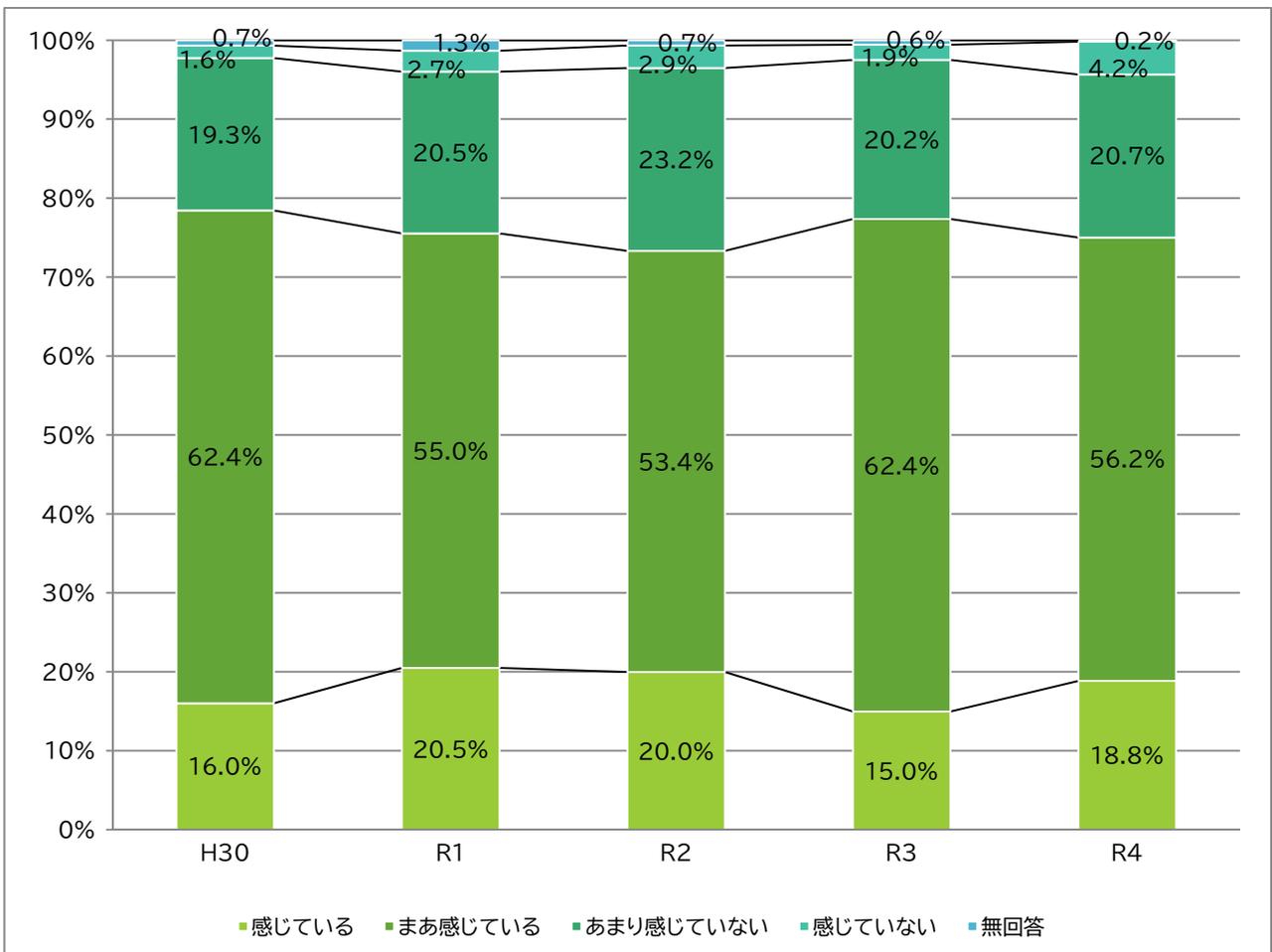
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



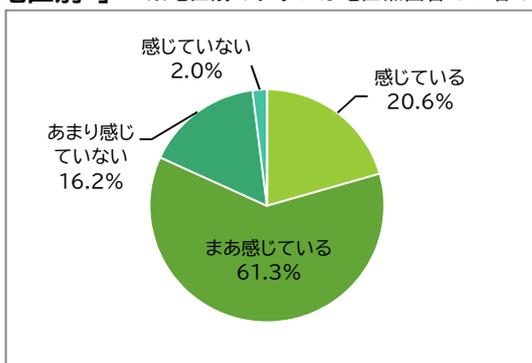
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



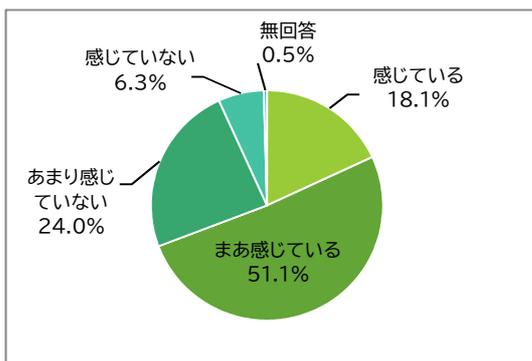
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



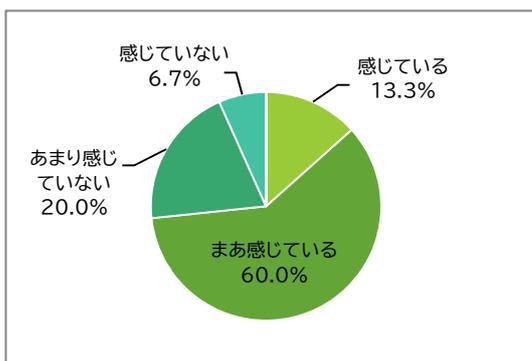
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	82	20.6%
まあ感じている	155	61.3%
あまり感じていない	41	16.2%
感じていない	5	2.0%
計	253	100.0%

長浦地区



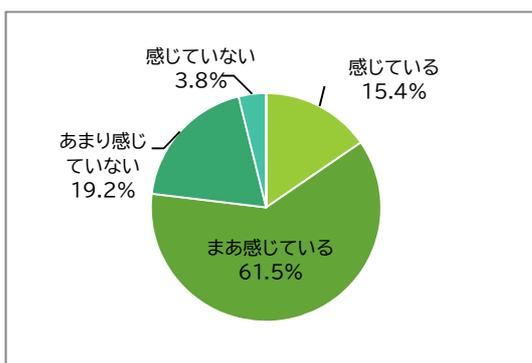
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	40	18.1%
まあ感じている	113	51.1%
あまり感じていない	53	24.0%
感じていない	14	6.3%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%

根形地区



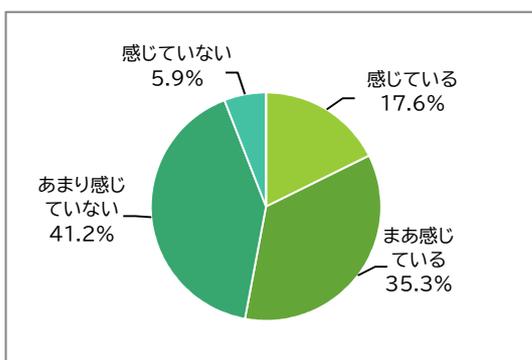
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	13.3%
まあ感じている	18	60.0%
あまり感じていない	6	20.0%
感じていない	2	6.7%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	15.4%
まあ感じている	16	61.5%
あまり感じていない	5	19.2%
感じていない	1	3.8%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	3	17.6%
まあ感じている	6	35.3%
あまり感じていない	7	41.2%
感じていない	1	5.9%
計	17	100.0%

③基本目標3 子どもが健やかに育つ教育環境の整備

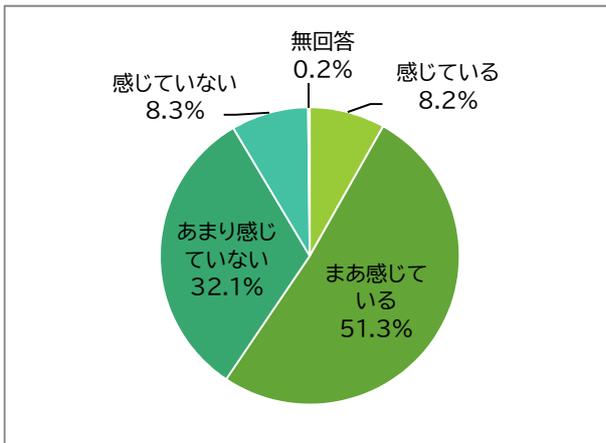
目指す姿 子どもの生きる力の育成に向けた地域の教育環境が整備され、子ども一人ひとりが集団生活を通して、丈夫な体と豊かな心を育てています。

設問9：あなたは、お子さまが主体的に生きていくための力の育成に向けて、地域や学校などの教育環境が整備されていると感じますか。

「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は59.5%であり、平成30年度から令和2年度までと比較して、令和3年度以降は減少している。

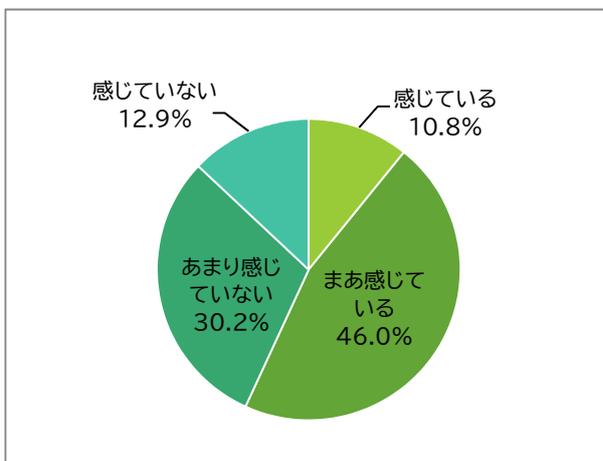
特に、中富地区で「感じている」「まあ感じている」の割合が少ない傾向となっている。

[全体]

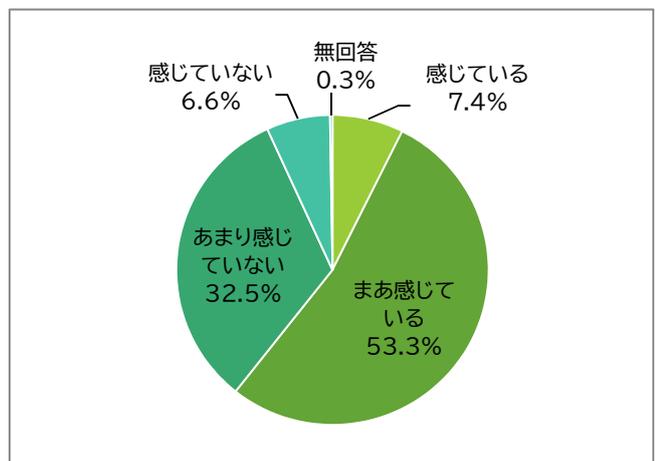


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	45	8.2%
まあ感じている	283	51.3%
あまり感じていない	177	32.1%
感じていない	46	8.3%
無回答	1	0.2%
計	552	100.0%

[男性]

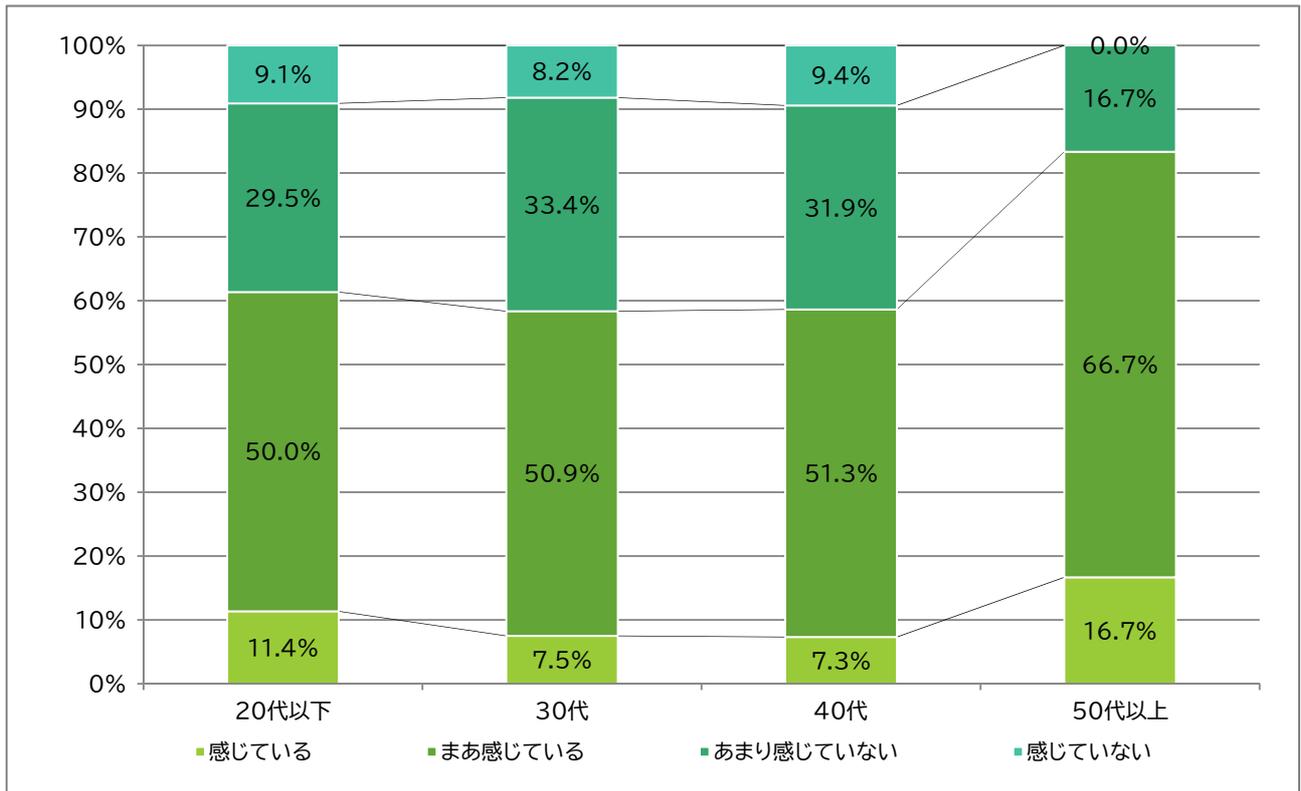


[女性]



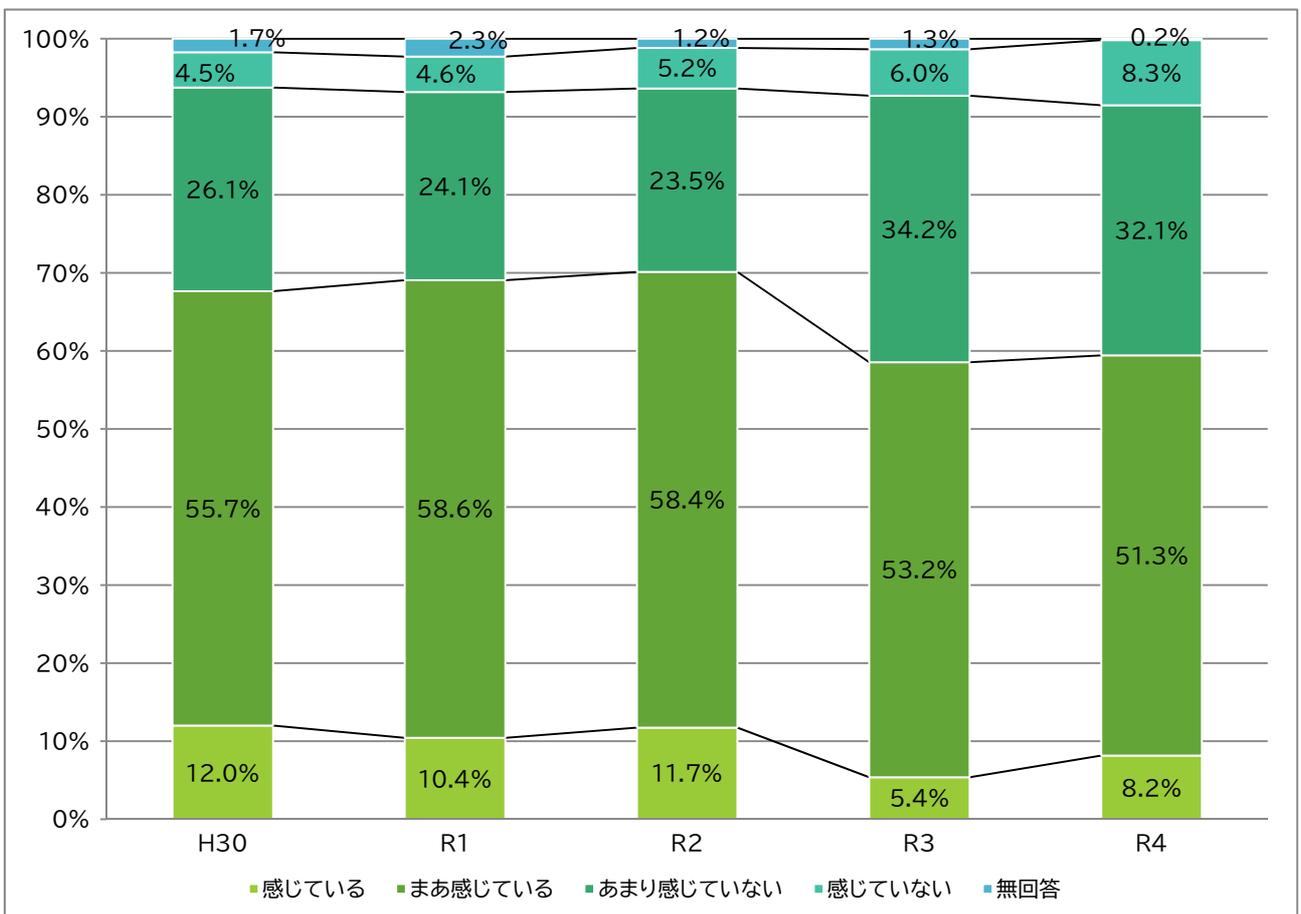
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



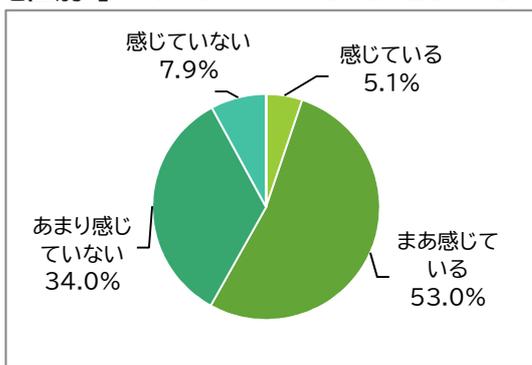
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



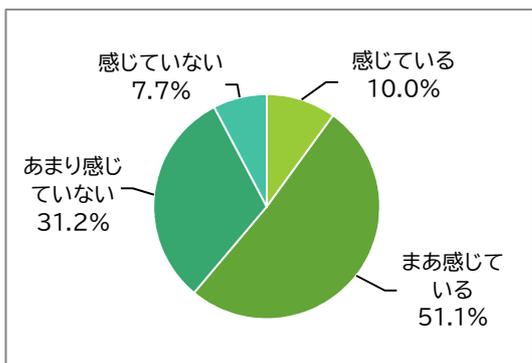
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



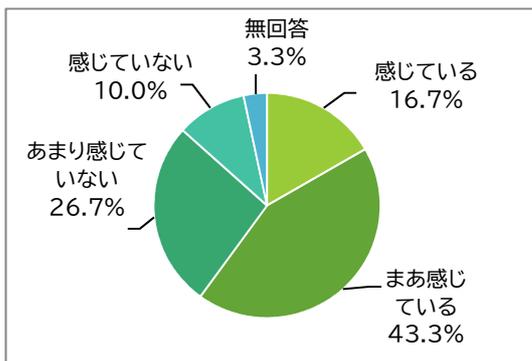
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	13	5.1%
まあ感じている	134	53.0%
あまり感じていない	86	34.0%
感じていない	20	7.9%
計	253	100.0%

長浦地区



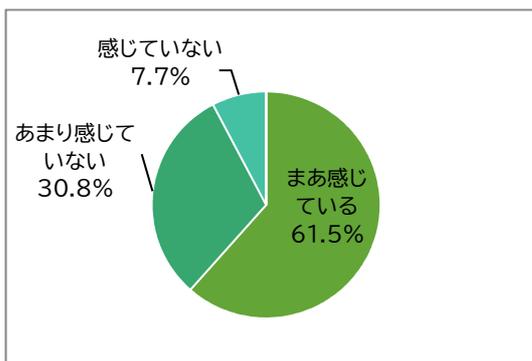
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	22	10.0%
まあ感じている	113	51.1%
あまり感じていない	69	31.2%
感じていない	17	7.7%
計	221	100.0%

根形地区



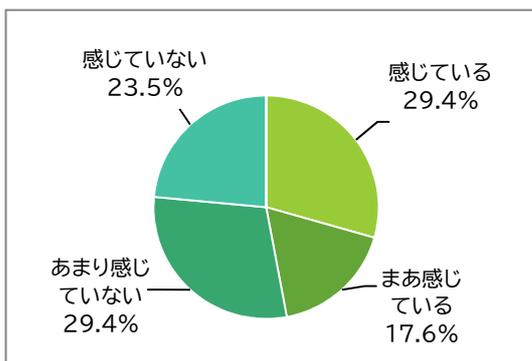
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	5	16.7%
まあ感じている	13	43.3%
あまり感じていない	8	26.7%
感じていない	3	10.0%
無回答	1	3.3%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	16	61.5%
あまり感じていない	8	30.8%
感じていない	2	7.7%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	5	29.4%
まあ感じている	3	17.6%
あまり感じていない	5	29.4%
感じていない	4	23.5%
計	17	100.0%

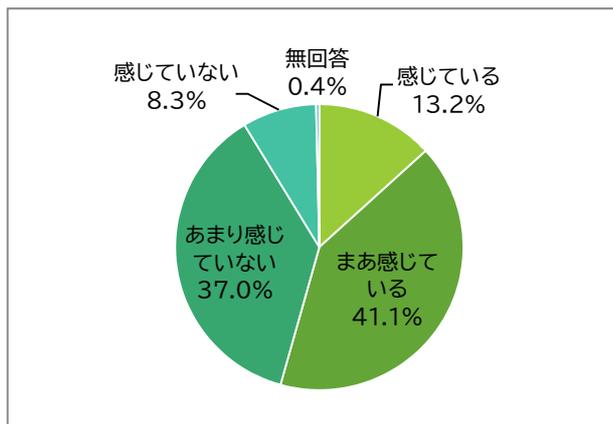
③基本目標3 子どもが健やかに育つ教育環境の整備
 目指す姿 地域の協力を得ながら、様々な体験・活動や学習の機会が提供され、子どもたちが、子育ての意義や家庭の大切さに対する理解を進めています。

設問10：あなたは、お子さまが自然体験、社会体験、文化体験などをしやすい環境であると感じていますか。

「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は54.3%であり、令和2年度以降減少傾向となっている。

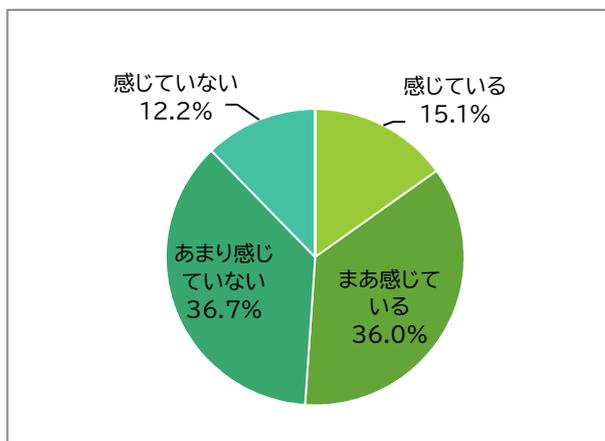
特に、中富地区で「感じている」「まあ感じている」の割合が少ない傾向となっている。

[全体]

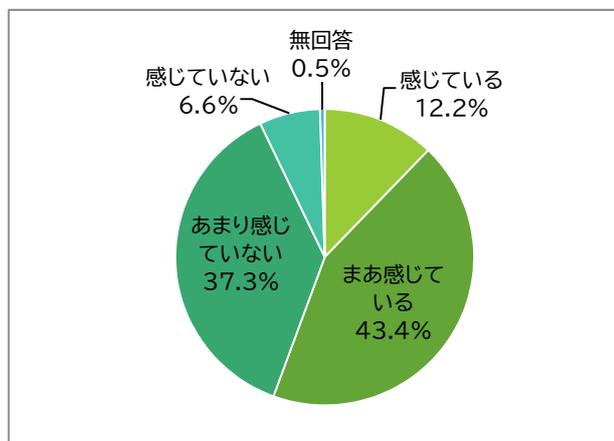


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	73	13.2%
まあ感じている	227	41.1%
あまり感じていない	204	37.0%
感じていない	46	8.3%
無回答	2	0.4%
計	552	100.0%

[男性]

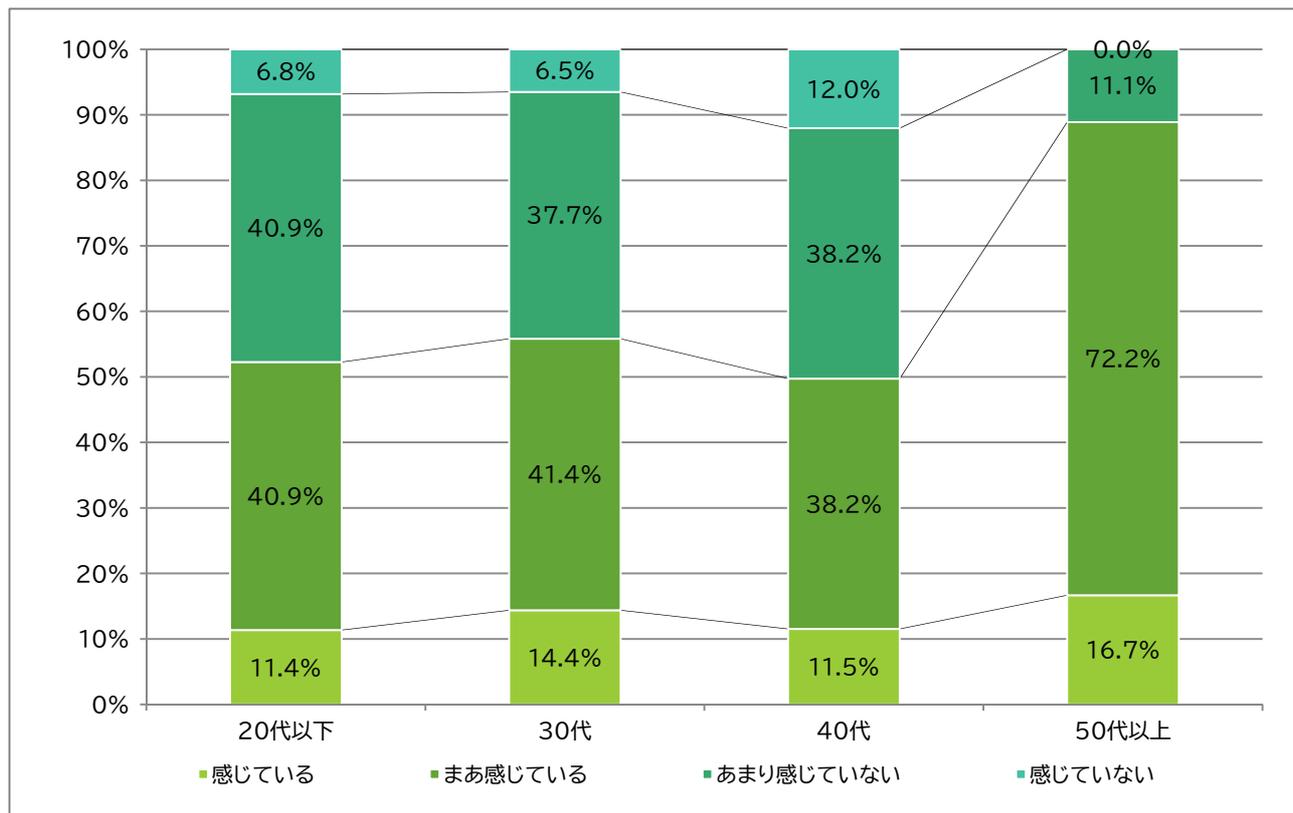


[女性]



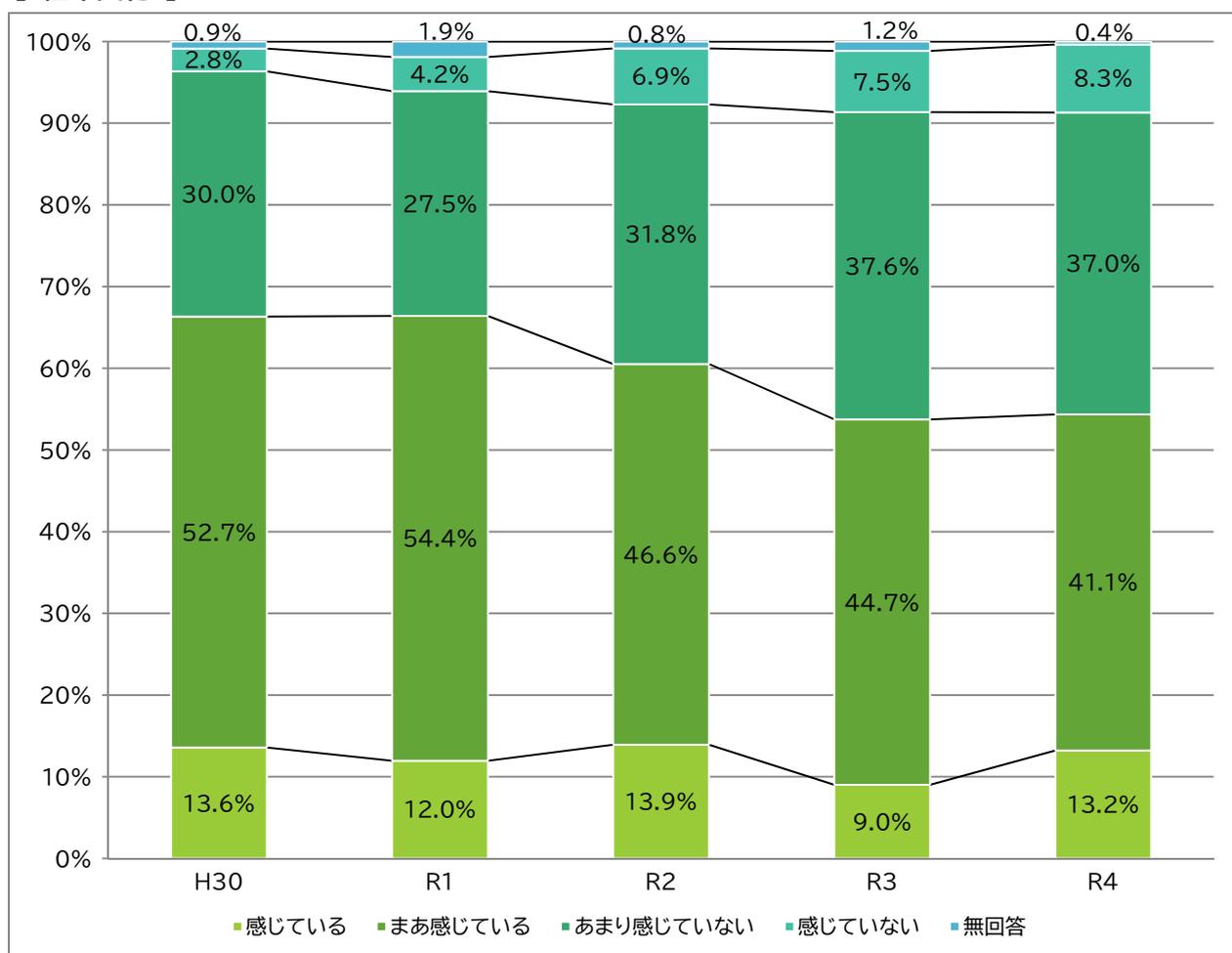
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



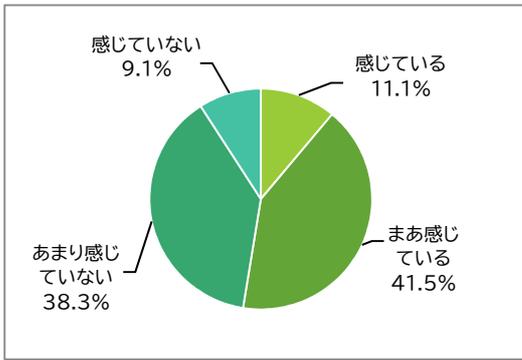
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



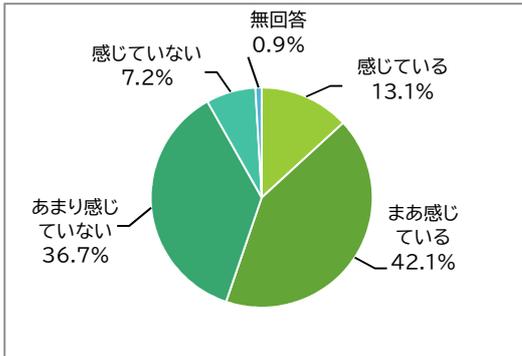
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



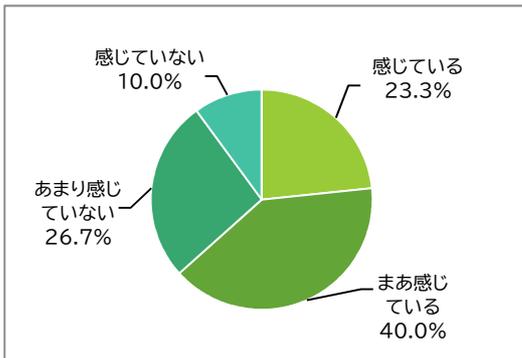
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	28	11.1%
まあ感じている	105	41.5%
あまり感じていない	97	38.3%
感じていない	23	9.1%
計	253	100.0%

長浦地区



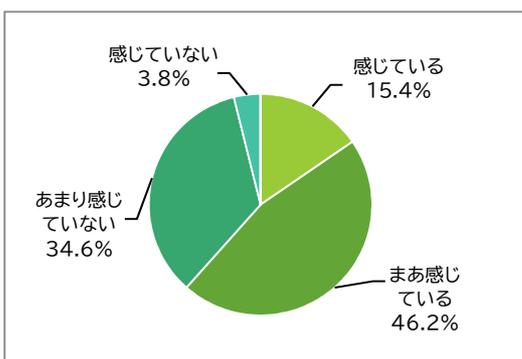
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	29	13.1%
まあ感じている	93	42.1%
あまり感じていない	81	36.7%
感じていない	16	7.2%
無回答	2	0.9%
計	221	100.0%

根形地区



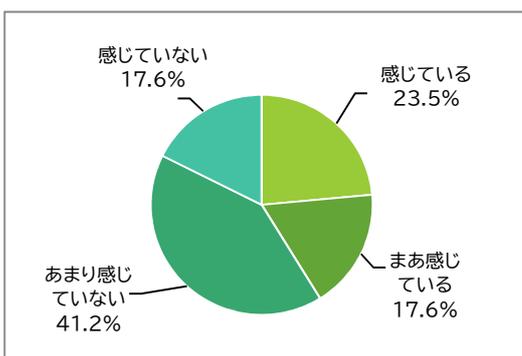
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	7	23.3%
まあ感じている	12	40.0%
あまり感じていない	8	26.7%
感じていない	3	10.0%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	15.4%
まあ感じている	12	46.2%
あまり感じていない	9	34.6%
感じていない	1	3.8%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	23.5%
まあ感じている	3	17.6%
あまり感じていない	7	41.2%
感じていない	3	17.6%
計	17	100.0%

④基本目標4 子育てを支援する生活環境の整備

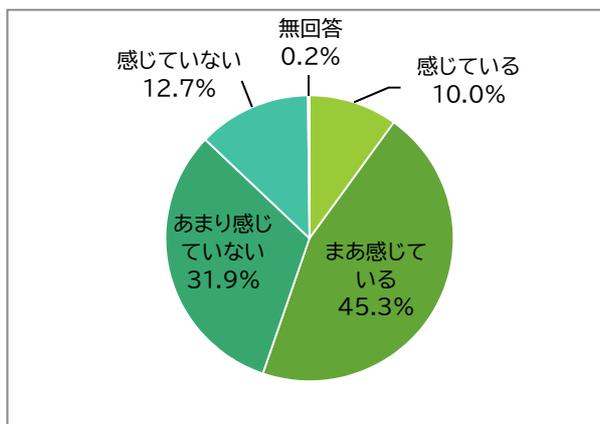
目指す姿 子どもと保護者が安心して外出し、遊ぶことができる生活環境が整備されています。

設問11：あなたは、お子さまにとって、またお子さまとの外出に際し、道路（歩道）、公園、遊び場（児童遊園）、交通機関、公共的建物等が、安全で使いやすいと感じていますか。

「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は55.3%であり、直近5年間で最も高くなっている。

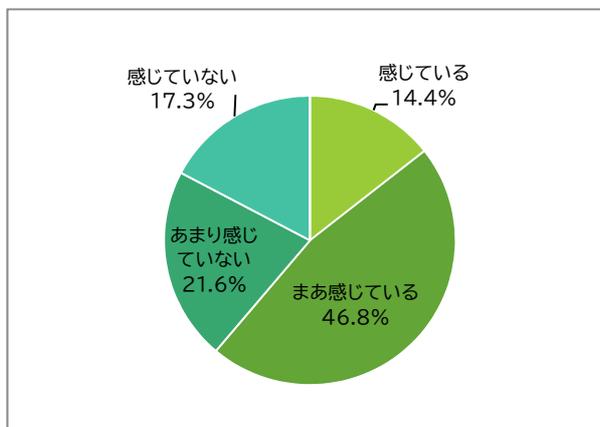
一方で、平岡地区では「感じている」「まあ感じている」の割合が少ない傾向となっている。

[全体]

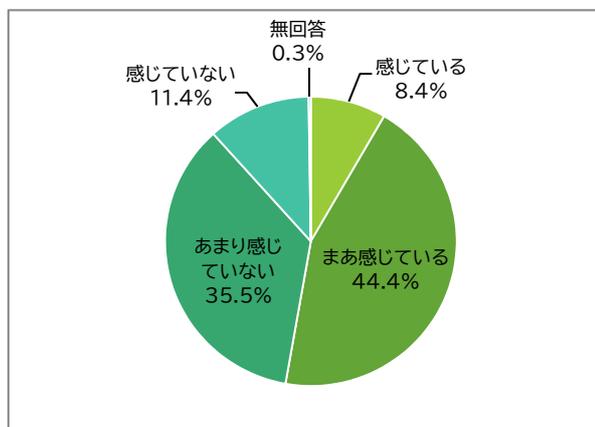


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	55	10.0%
まあ感じている	250	45.3%
あまり感じていない	176	31.9%
感じていない	70	12.7%
無回答	1	0.2%
計	552	

[男性]

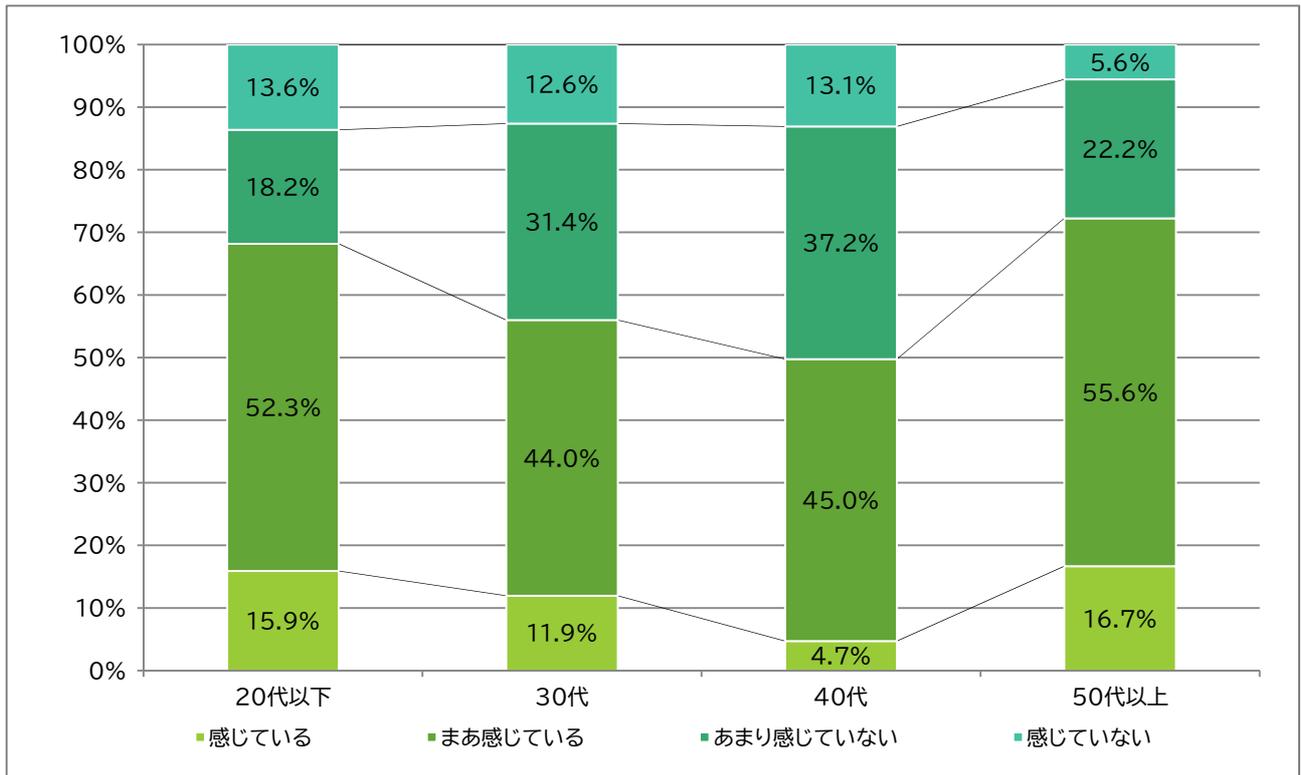


[女性]



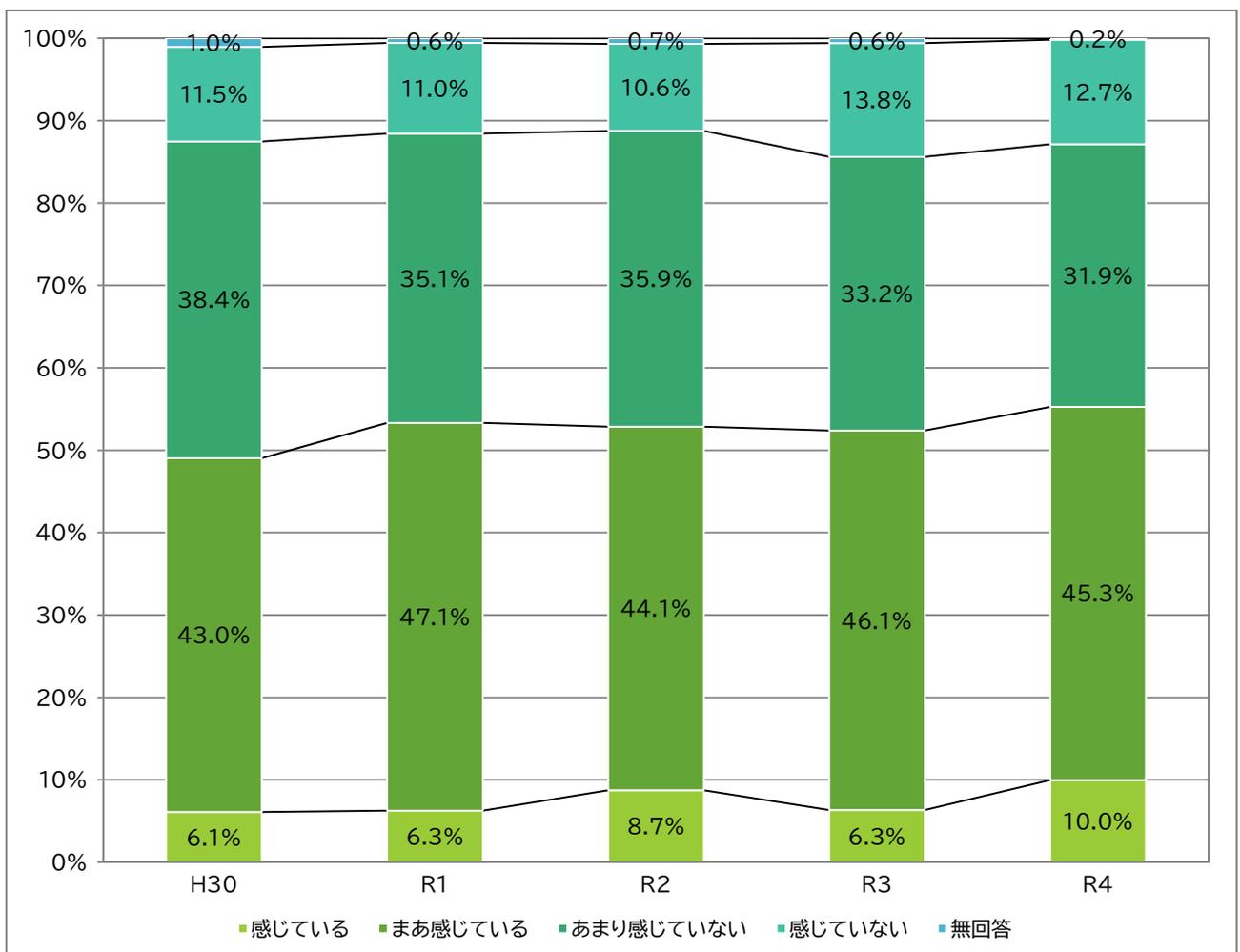
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



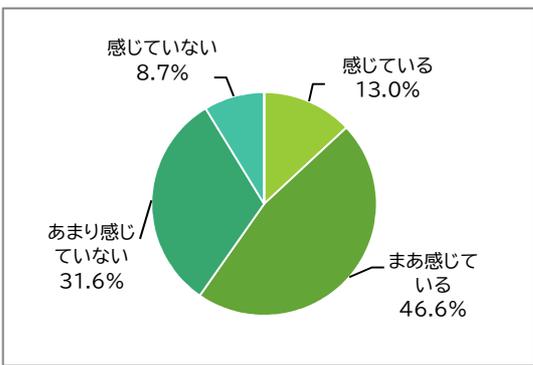
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



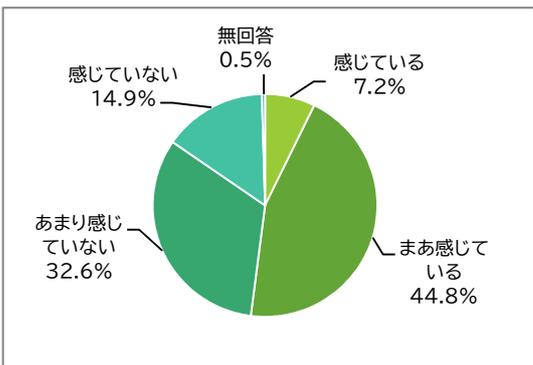
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



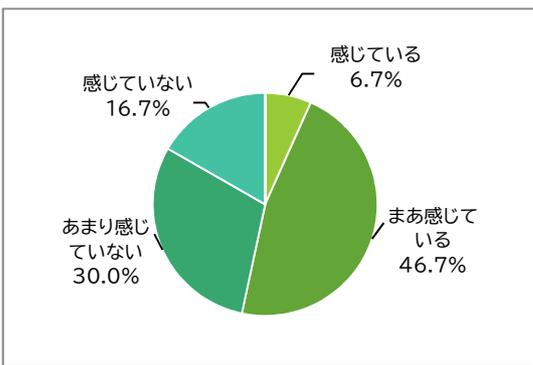
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	33	13.0%
まあ感じている	118	46.6%
あまり感じている	80	31.6%
感じていない	22	8.7%
計	253	100.0%

長浦地区



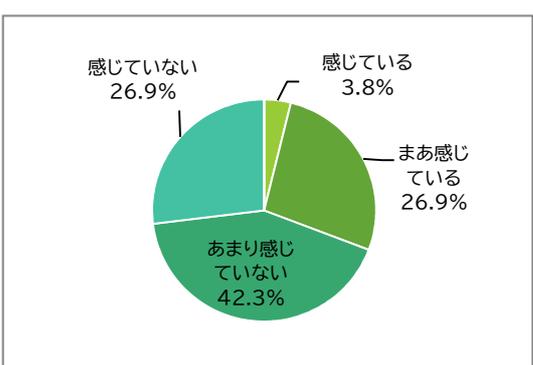
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	16	7.2%
まあ感じている	99	44.8%
あまり感じている	72	32.6%
感じていない	33	14.9%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%

根形地区



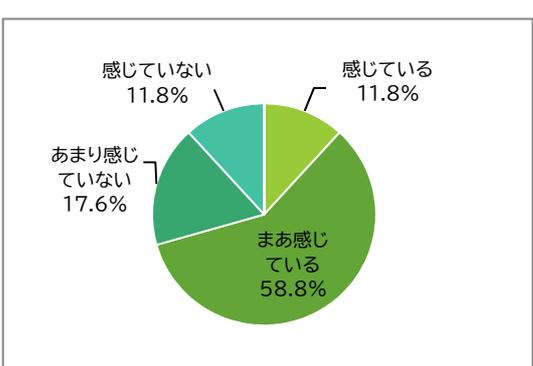
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	6.7%
まあ感じている	14	46.7%
あまり感じている	9	30.0%
感じていない	5	16.7%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	1	3.8%
まあ感じている	7	26.9%
あまり感じている	11	42.3%
感じていない	7	26.9%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	11.8%
まあ感じている	10	58.8%
あまり感じている	3	17.6%
感じていない	2	11.8%
計	17	100.0%

⑤基本目標5 職業生活と家庭生活との両立の支援

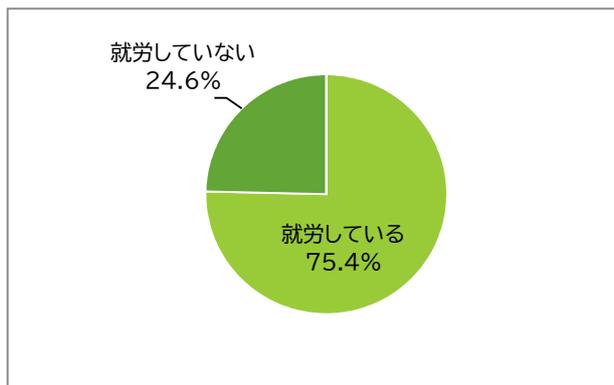
目指す姿

子育て家庭がライフスタイルにあった保育サービスを選択し、利用でき、一人ひとりが望むワーク・ライフ・バランスが保たれています。

設問12：あなたの現在の就労状況について、該当する方（a 就労している、b 就労していない）に○をつけてください。

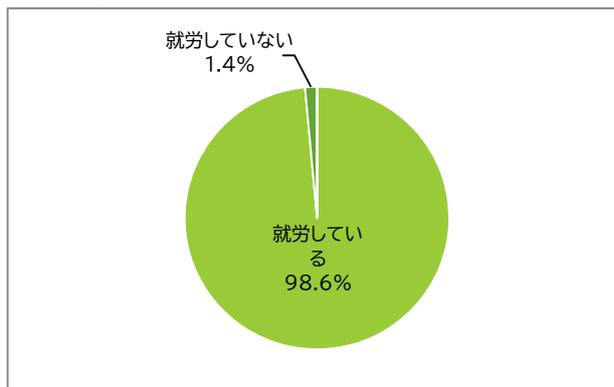
「就労している」の回答割合は75.4%で、年々増加しており、年齢が上がるにつれて就労割合が高くなっている。女性の就労割合は66.8%であった。

〔全体〕

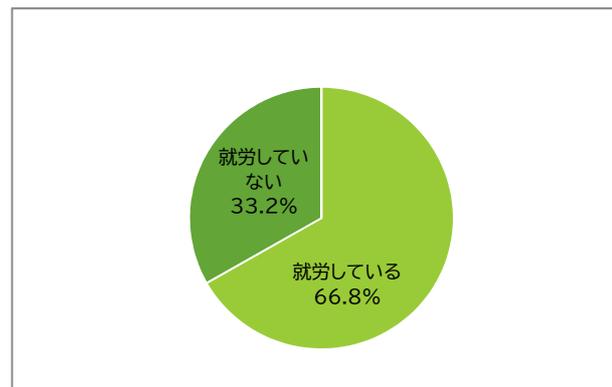


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	416	75.4%
就労していない	136	24.6%
無回答	0	0.0%
計	552	100.0%

〔男性〕

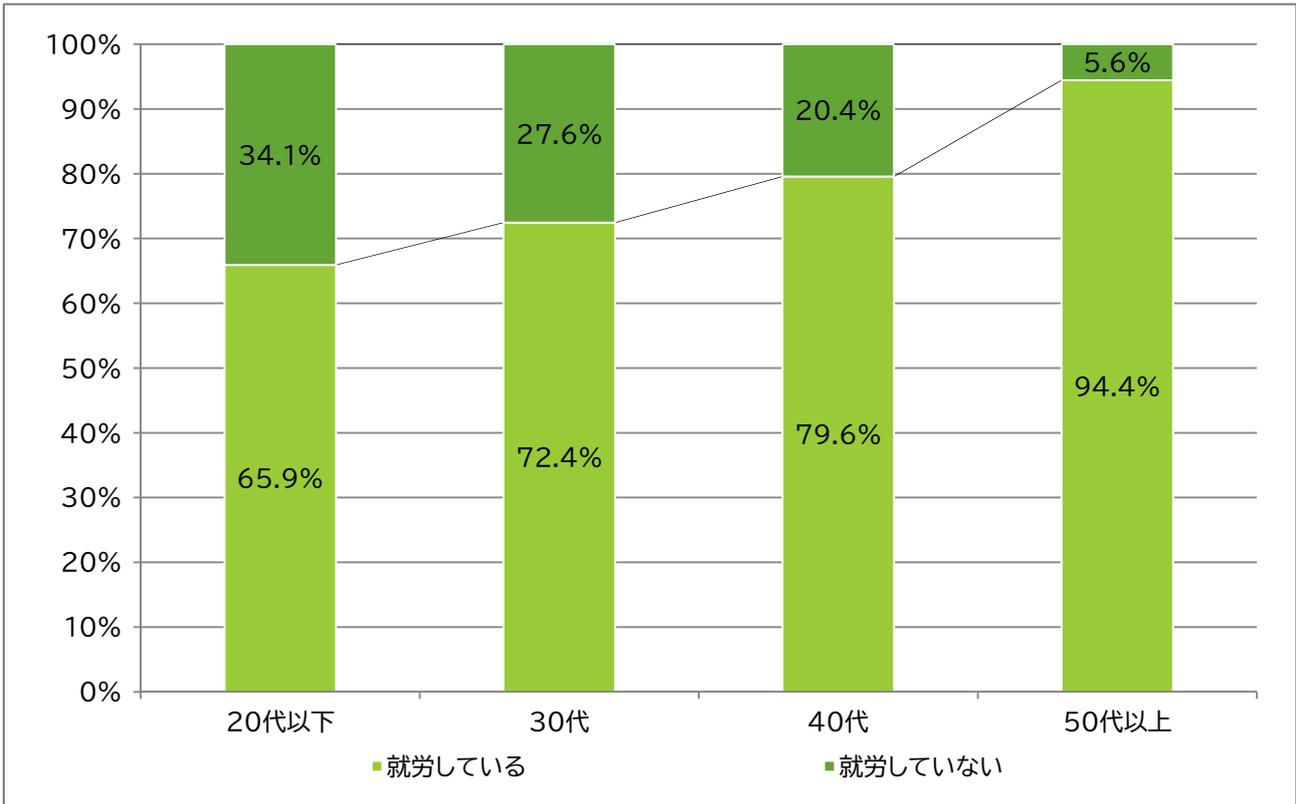


〔女性〕



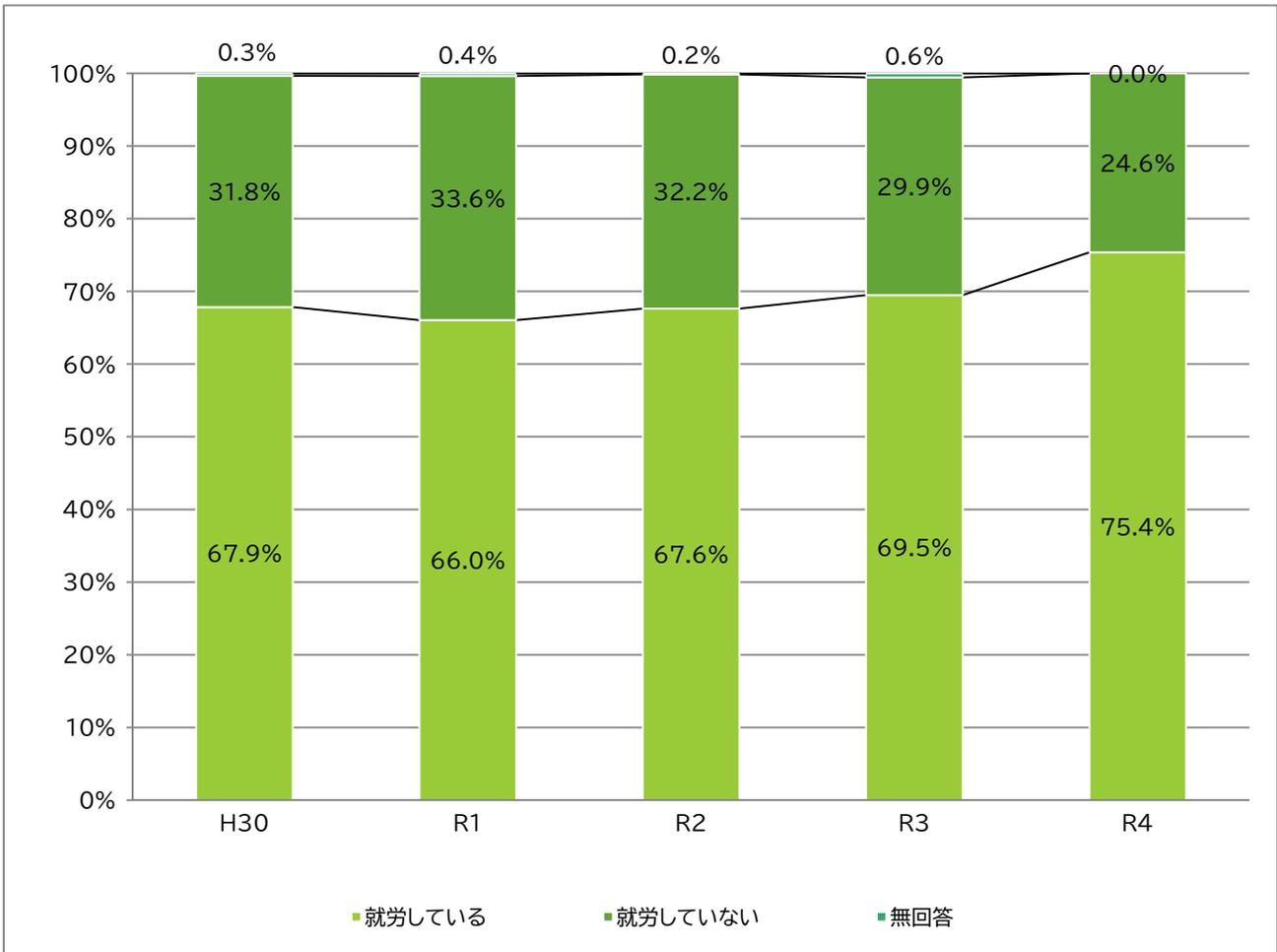
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

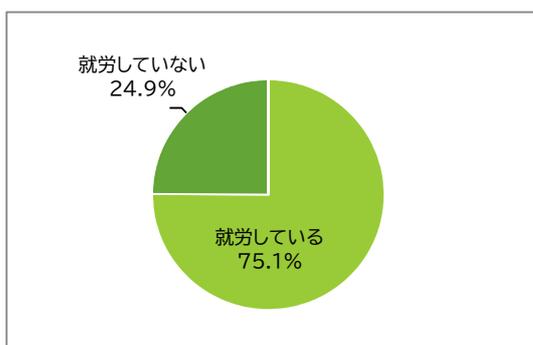
[経年変化]



[地区別]

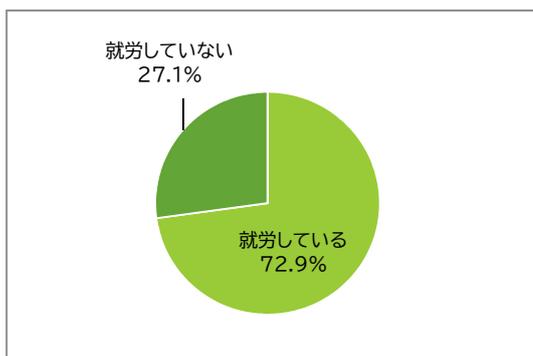
※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



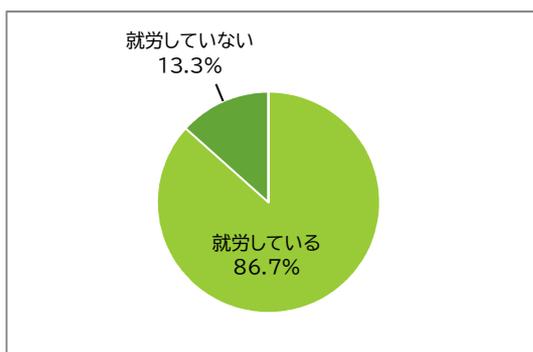
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	190	75.1%
就労していない	63	24.9%
計	253	100.0%

長浦地区



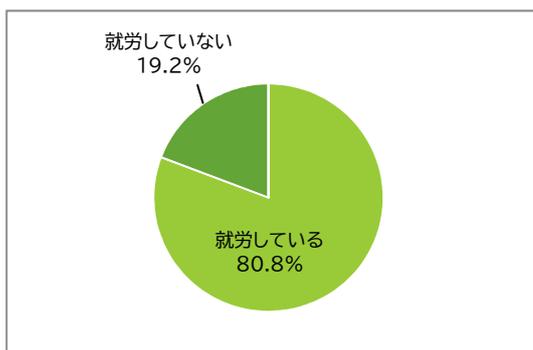
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	161	72.9%
就労していない	60	27.1%
計	221	100.0%

根形地区



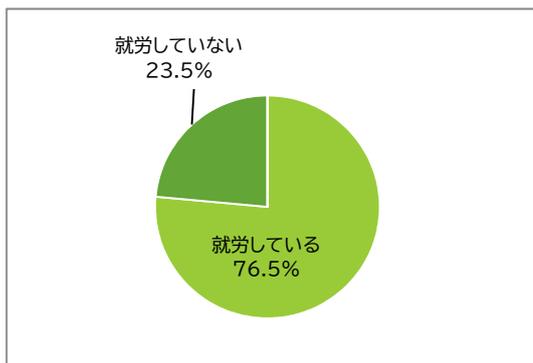
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	26	86.7%
就労していない	4	13.3%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	21	80.8%
就労していない	5	19.2%
計	26	100.0%

中富地区

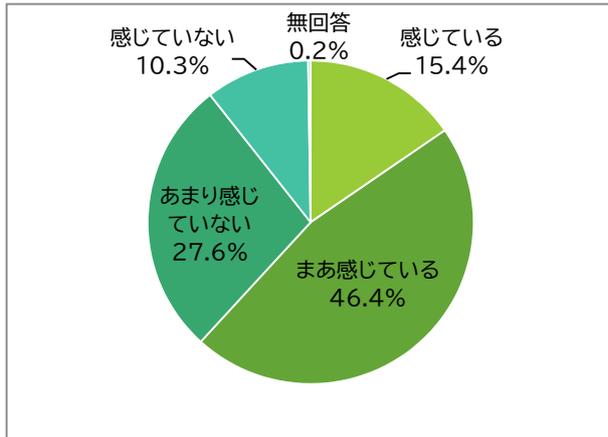


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	13	76.5%
就労していない	4	23.5%
計	17	100.0%

設問 12-2 : 「a 就労している」と回答した方にお伺いします。
 あなたは、仕事と生活（家事、育児、プライベートの時間等）の両立が
 図られていると感じますか。

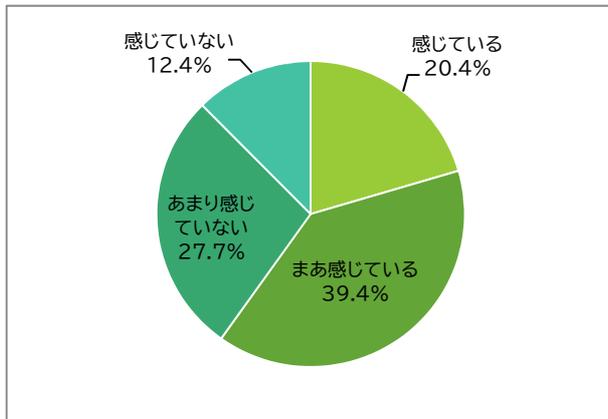
「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は 61.8%であり、昨年まで増加傾向にあったが、今年度は減少に転じた。

[全体]

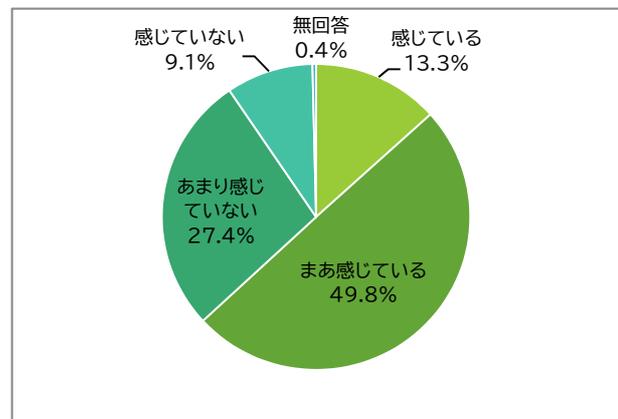


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	64	15.4%
まあ感じている	193	46.4%
あまり感じていない	115	27.6%
感じていない	43	10.3%
無回答	1	0.2%
計	416	100.0%

[男性]

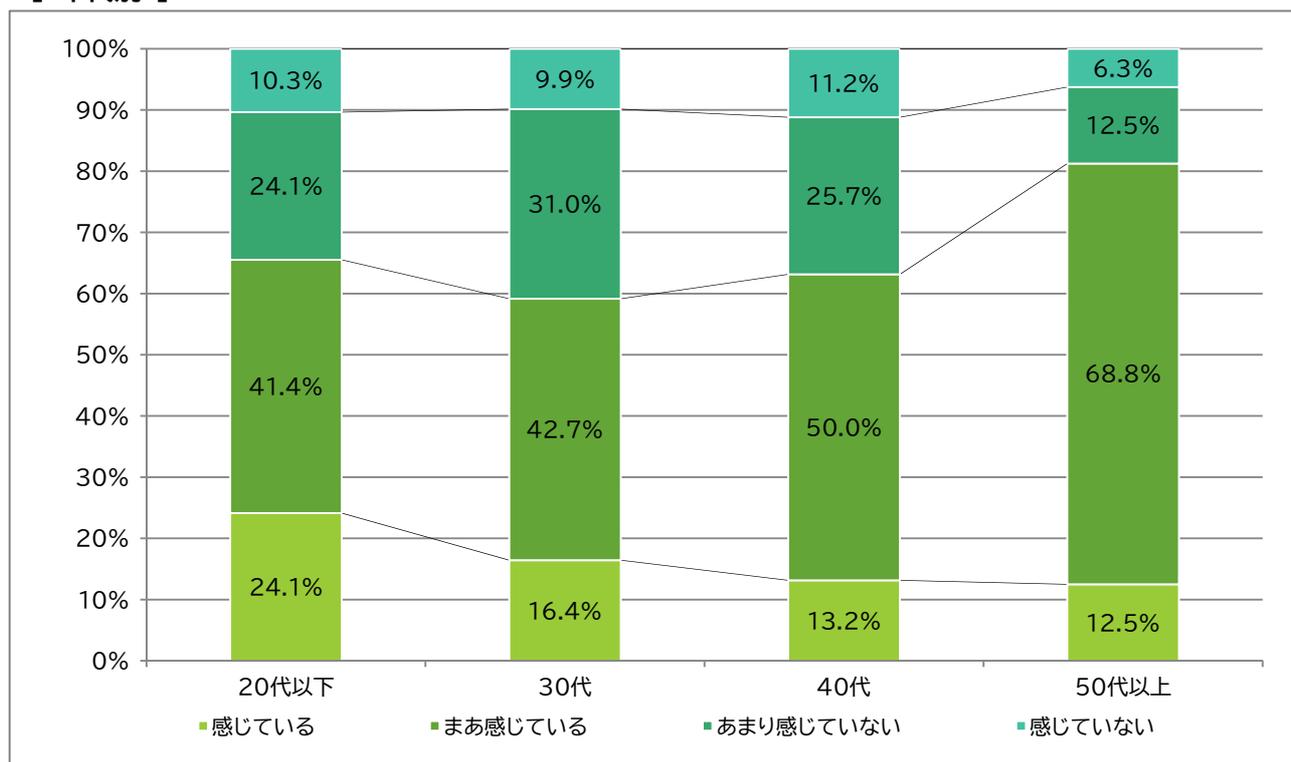


[女性]



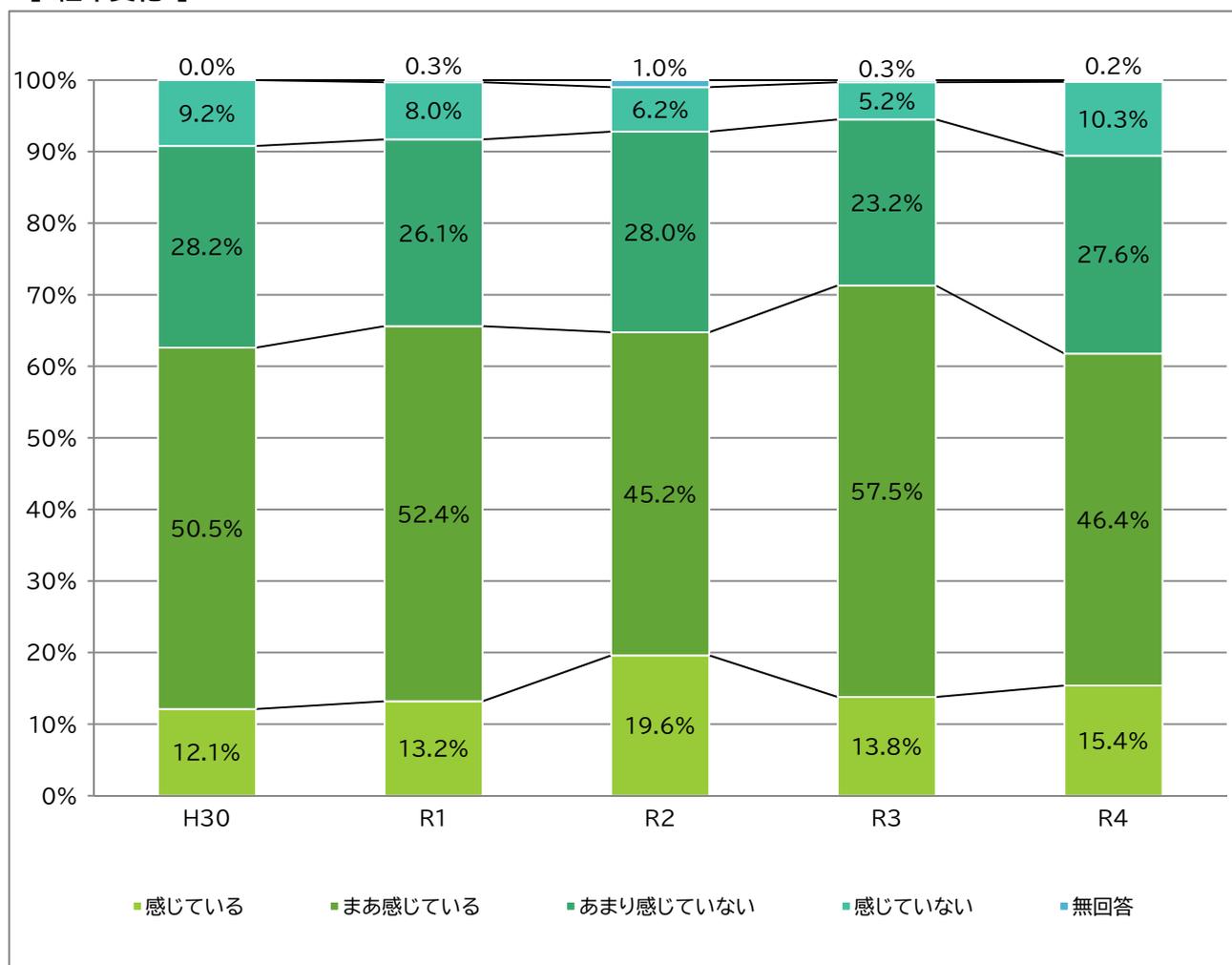
※男女別のグラフは本設問回答者のうち性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]

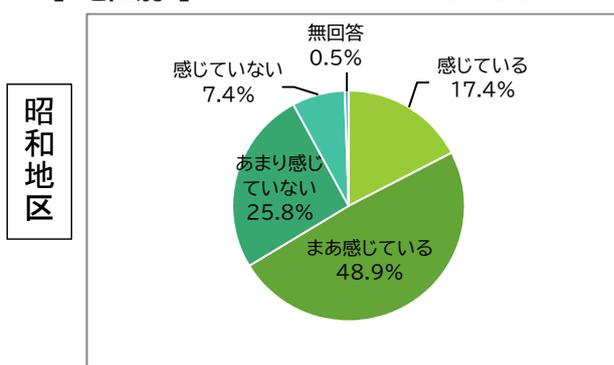


※年代別のグラフは本設問回答者のうち年代無回答の5名の回答を含みません

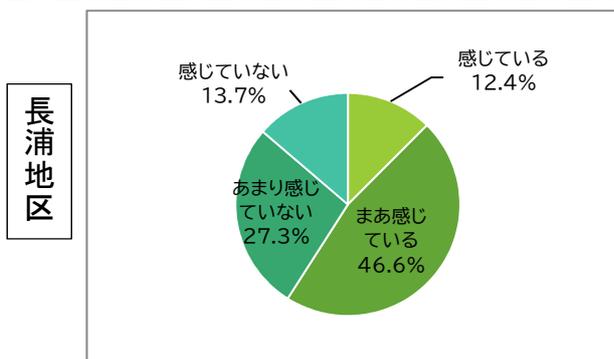
[経年変化]



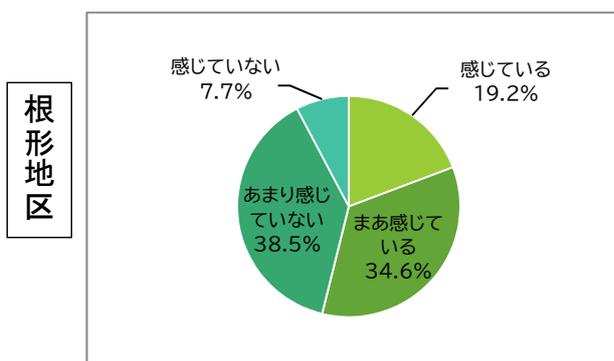
【 地区別 】 ※地区別のグラフは本設問回答者のうち地区無回答の5名の回答を含みません



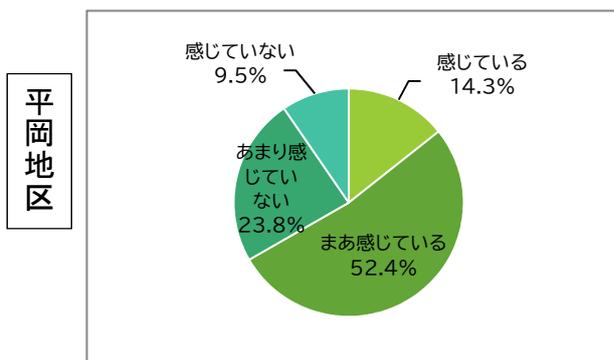
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	14	7.4%
無回答	1	0.5%
感じている	33	17.4%
まあ感じている	93	48.9%
あまり感じていない	49	25.8%
計	190	100.0%



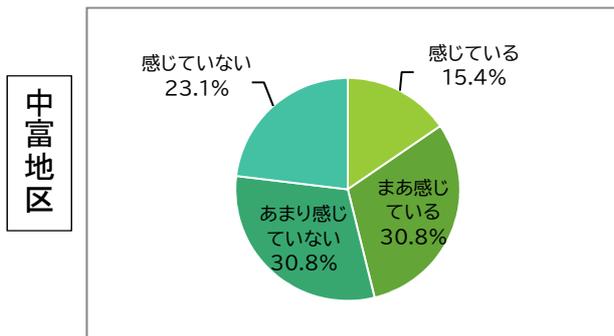
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	22	13.7%
感じている	20	12.4%
まあ感じている	75	46.6%
あまり感じていない	44	27.3%
計	161	100.0%



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	2	7.7%
感じている	5	19.2%
まあ感じている	9	34.6%
あまり感じていない	10	38.5%
計	26	100.0%



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	2	9.5%
感じている	3	14.3%
まあ感じている	11	52.4%
あまり感じていない	5	23.8%
計	21	100.0%



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	3	23.1%
感じている	2	15.4%
まあ感じている	4	30.8%
あまり感じていない	4	30.8%
計	13	100.0%

⑥基本目標6 子どもの安全の確保

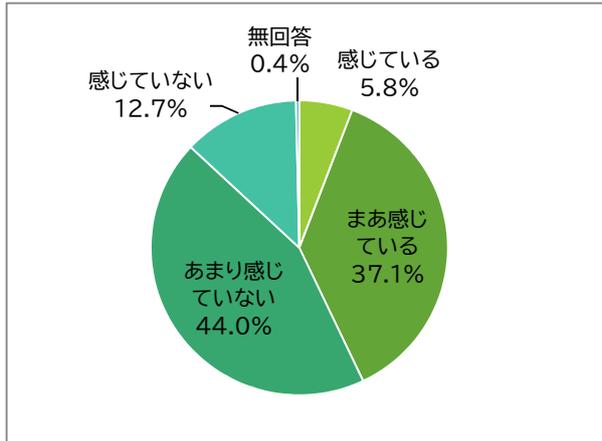
目指す姿 地域の連携により、事故や犯罪から子どもたちが守られています。

設問13：あなたは、地域における防犯活動が活発であると感じていますか。

「感じていない」の回答割合は12.7%と微増傾向であり、直近5年間で最も高くなっている。

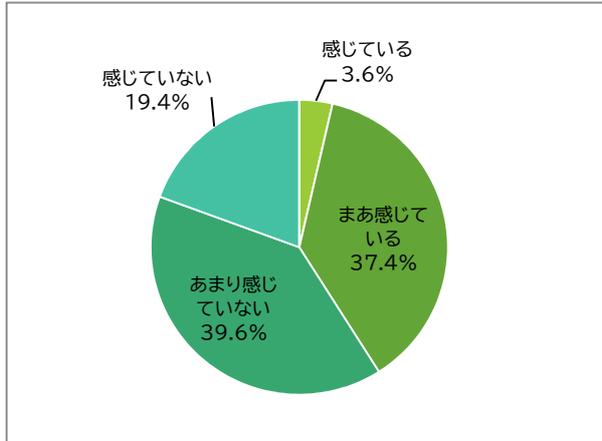
また、男性の方が「感じていない」と回答した割合が高くなっている。

[全体]

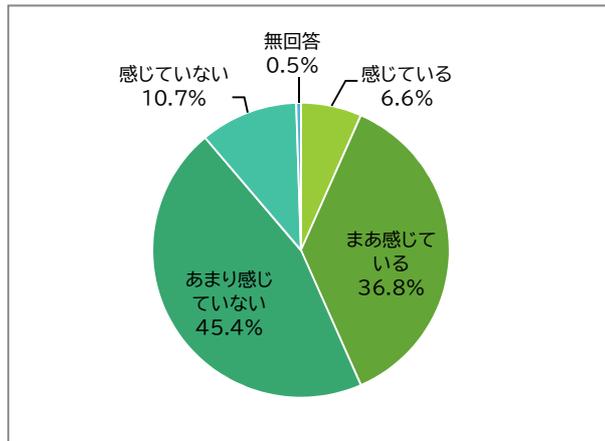


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	32	5.8%
まあ感じている	205	37.1%
あまり感じていない	243	44.0%
感じていない	70	12.7%
無回答	2	0.4%
計	552	100.0%

[男性]

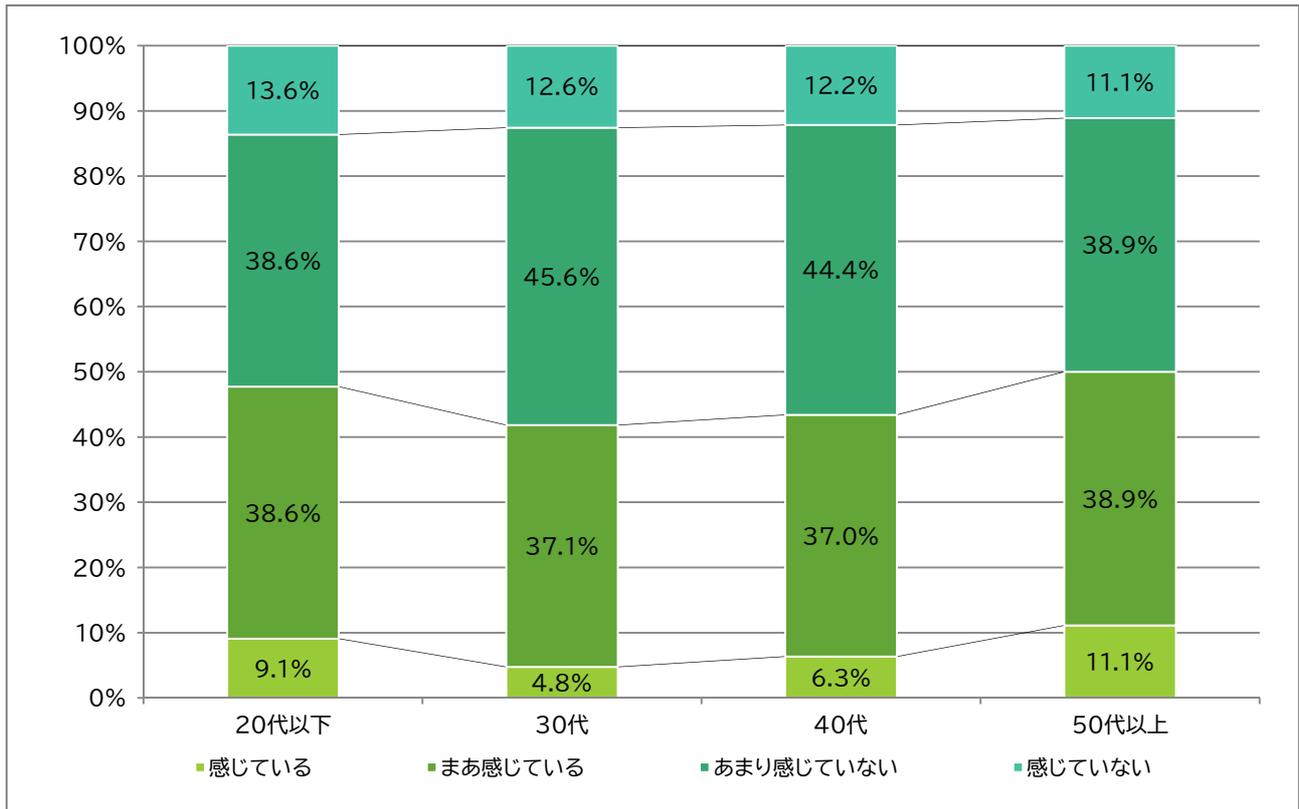


[女性]



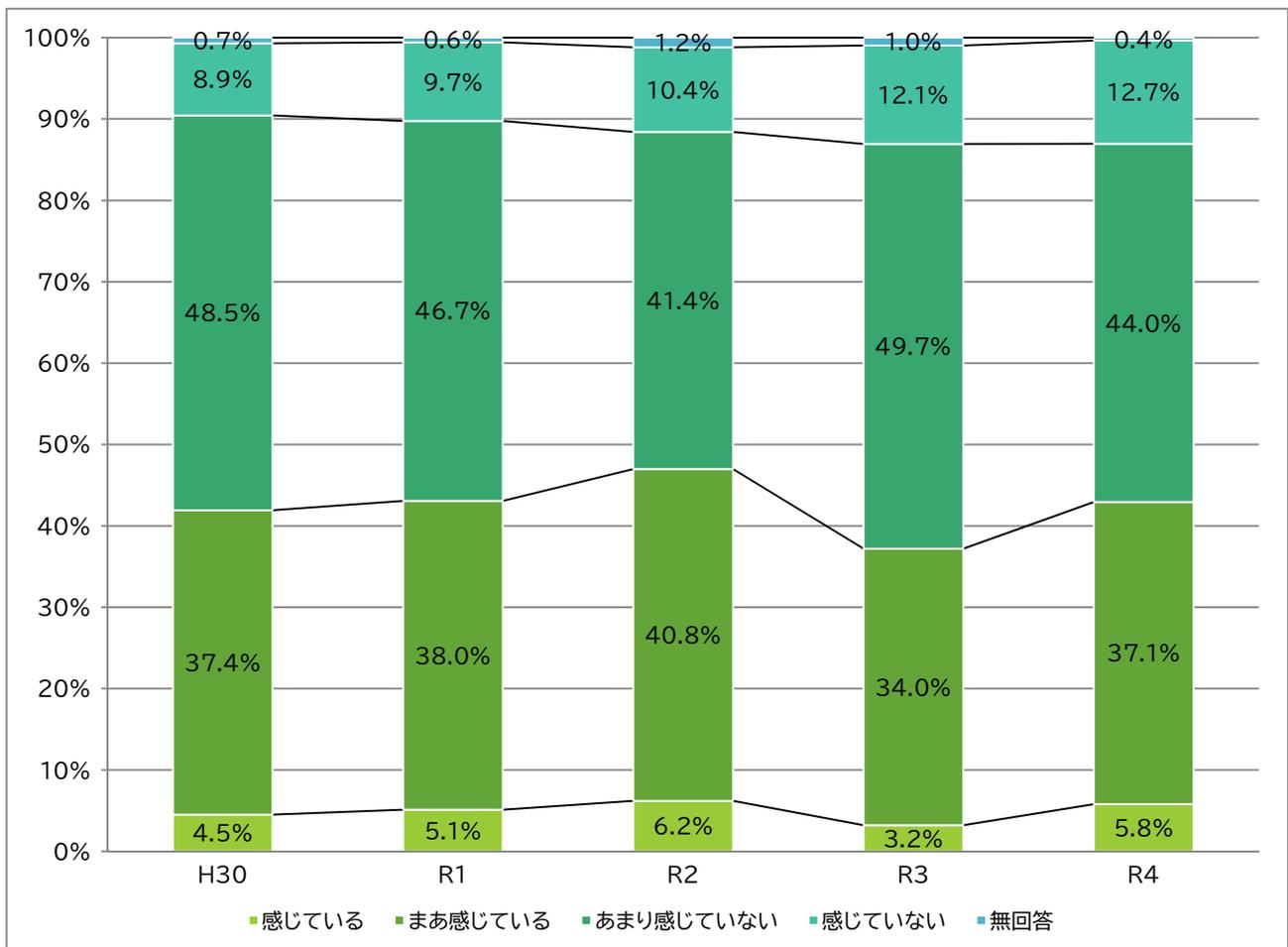
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



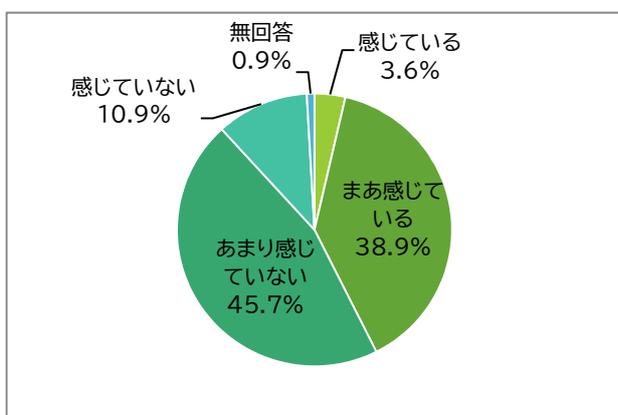
⑥基本目標7 子どもの安全の確保

目指す姿 子どもたちは、日常生活の中で、交通安全のルールや防犯意識を身に付け、
 犯罪などに巻き込まれない力が培われています。
 地域の連携により、事故や犯罪から子どもたちが守られています。

設問14：あなたは、地域において子どもに係る事故や犯罪が少なくなっていると感じていますか。

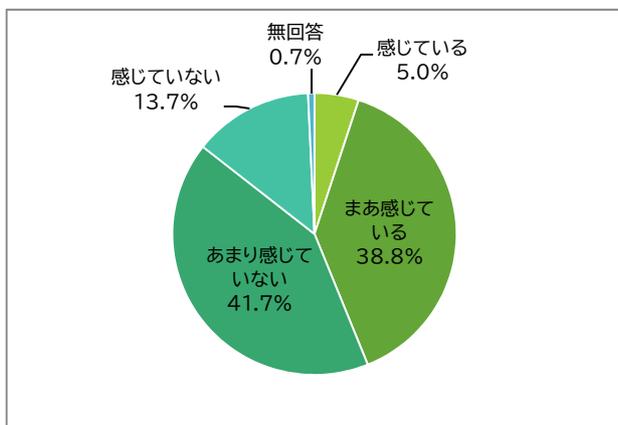
「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は42.5%と微増傾向であるが、「あまり感じていない」「感じていない」を合わせた回答割合の方が56.6%と高い状況にある。

[全体]

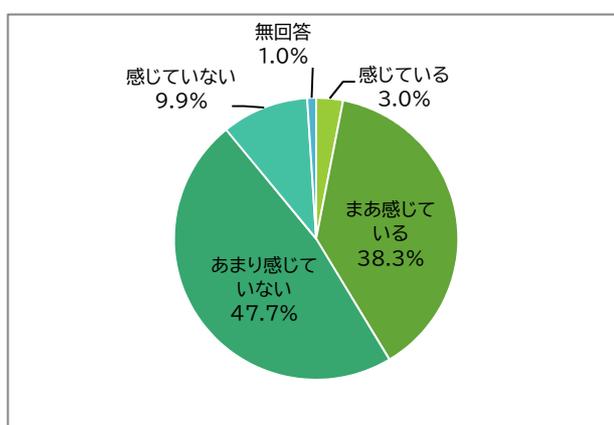


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	20	3.6%
まあ感じている	215	38.9%
あまり感じていない	252	45.7%
感じていない	60	10.9%
無回答	5	0.9%
計	552	100.0%

[男性]

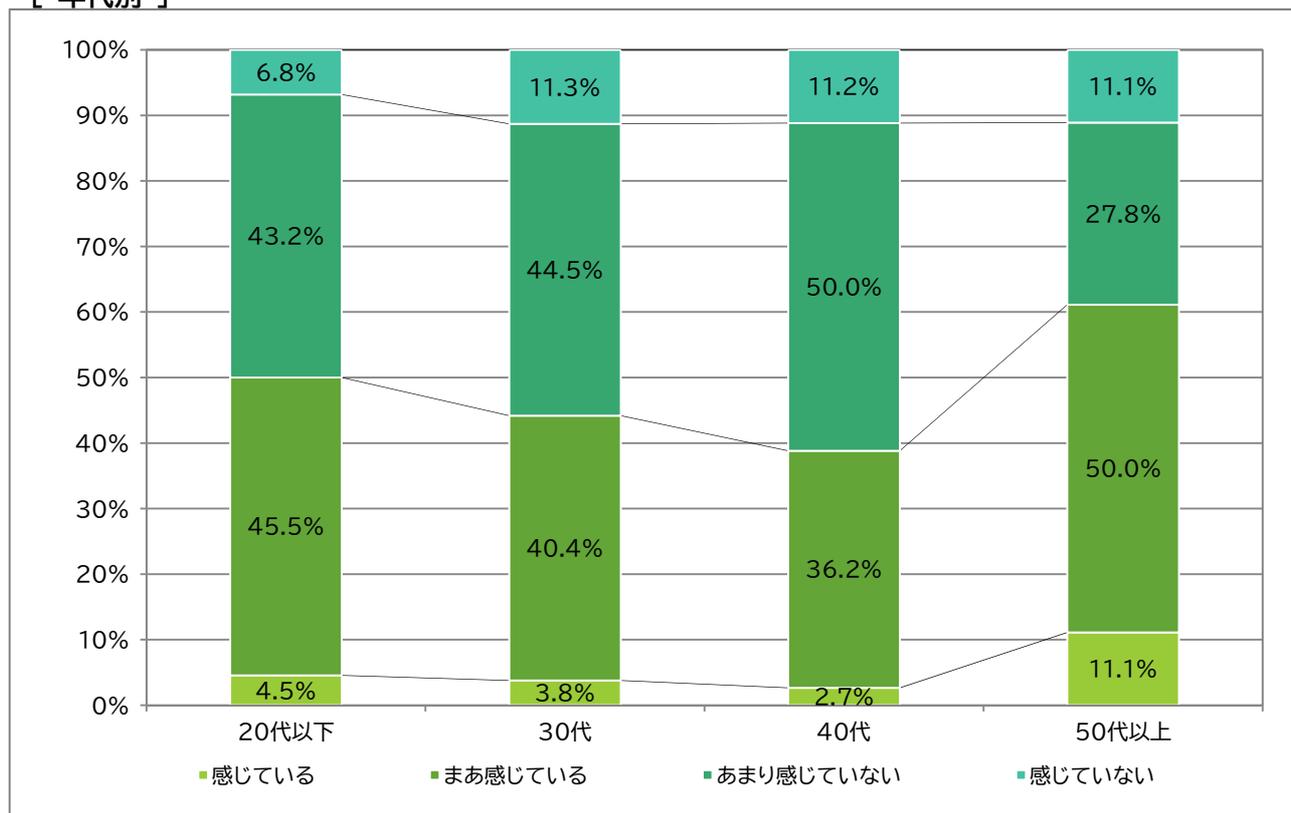


[女性]



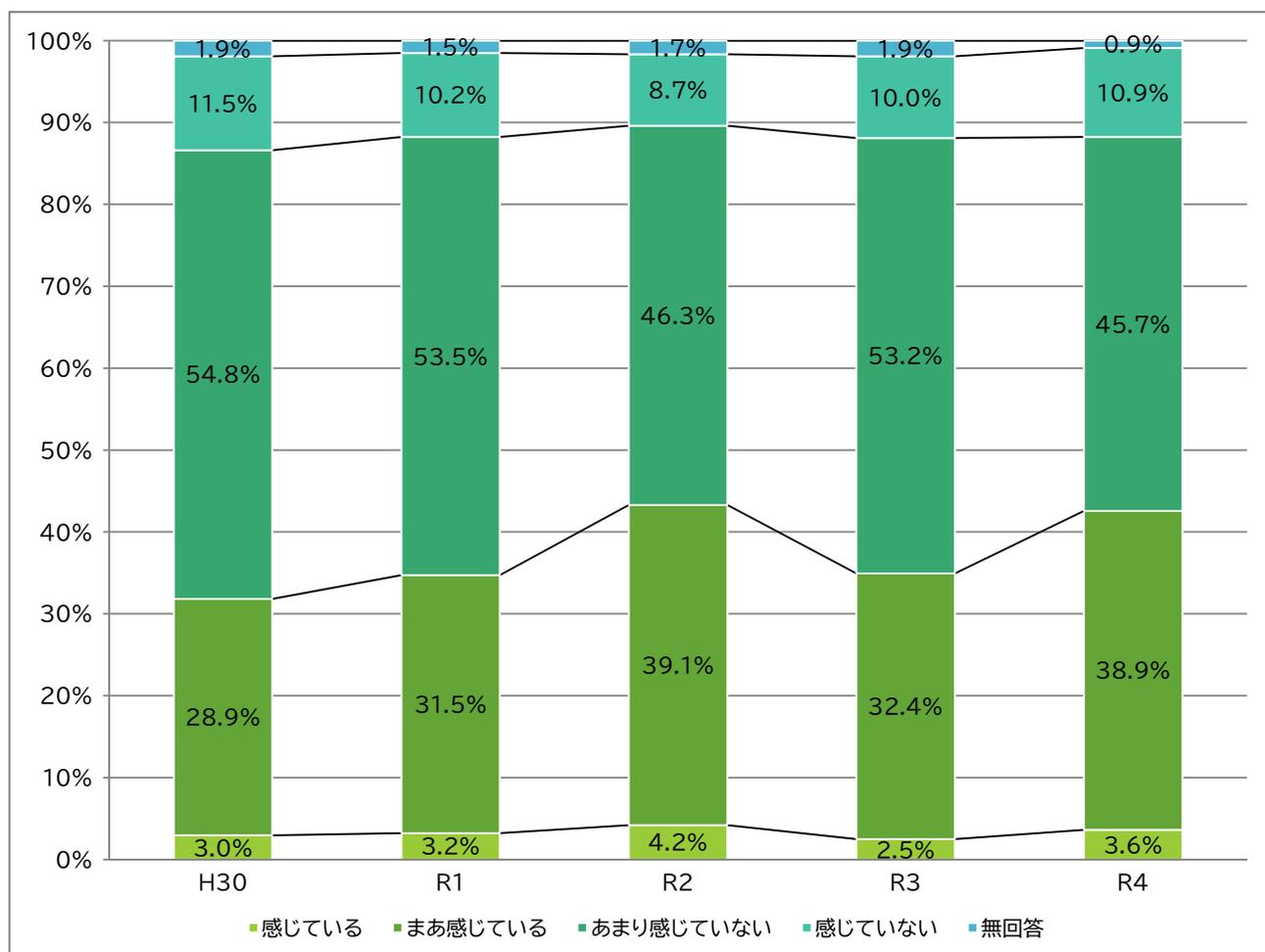
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



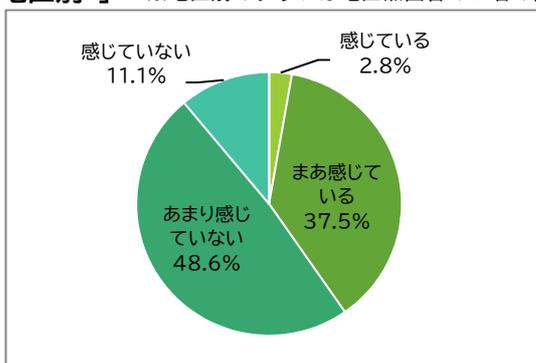
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



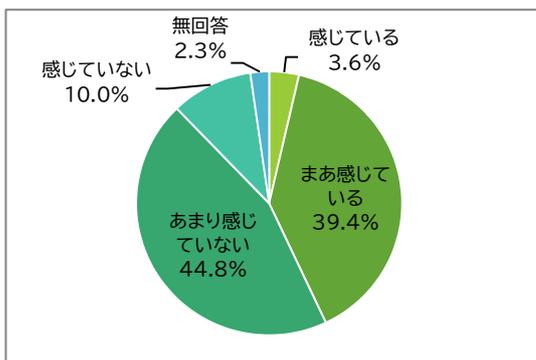
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



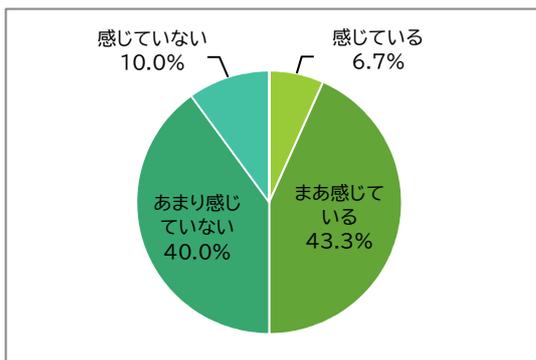
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	7	2.8%
まあ感じている	95	37.5%
あまり感じていない	123	48.6%
感じていない	28	11.1%
計	253	100.0%

長浦地区



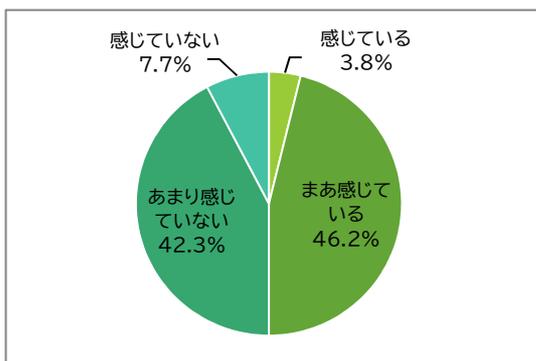
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	8	3.6%
まあ感じている	87	39.4%
あまり感じていない	99	44.8%
感じていない	22	10.0%
無回答	5	2.3%
計	221	100.0%

根形地区



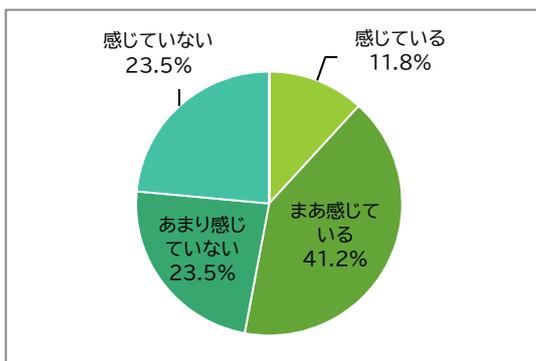
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	6.7%
まあ感じている	13	43.3%
あまり感じていない	12	40.0%
感じていない	3	10.0%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	1	3.8%
まあ感じている	12	46.2%
あまり感じていない	11	42.3%
感じていない	2	7.7%
計	26	100.0%

中富地区



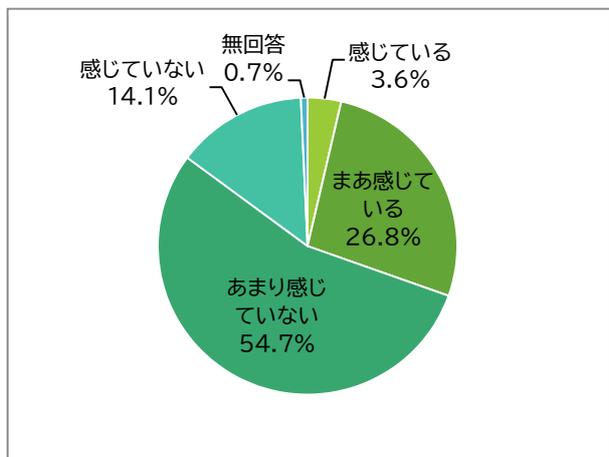
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	11.8%
まあ感じている	7	41.2%
あまり感じていない	4	23.5%
感じていない	4	23.5%
計	17	100.0%

⑦基本目標7 配慮を必要とする子ども・子育て家庭への支援体制の整備
 目指す姿 あらゆる機会において虐待が早期に発見され、適切・迅速な対応により子どもが守られています。

設問15：あなたは、児童の虐待の防止など、子どもを地域全体で見守る取組みが進んでいると感じていますか。

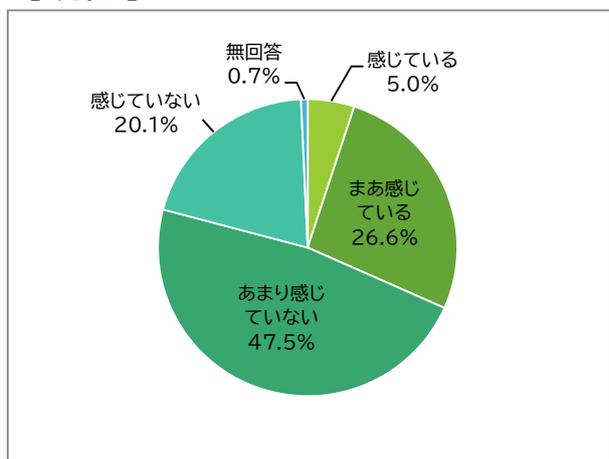
「感じている」「まあ感じている」を合わせた回答割合は30.4%であり、過去5年間での変化はあまり見られないが、「あまり感じていない」「感じていない」を合わせた回答割合の方が68.8%と高い状況にある。

[全体]

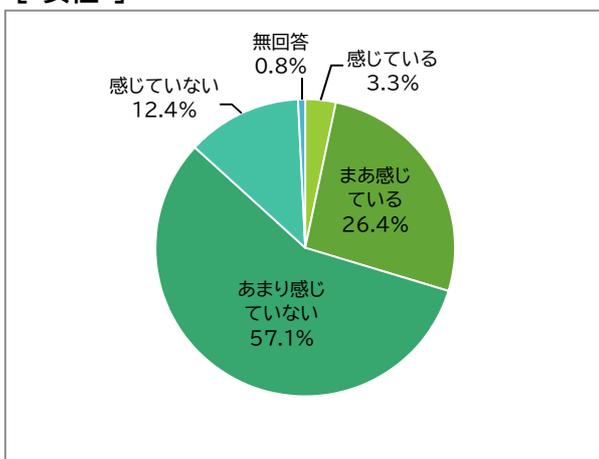


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	20	3.6%
まあ感じている	148	26.8%
あまり感じていない	302	54.7%
感じていない	78	14.1%
無回答	4	0.7%
計	552	100.0%

[男性]

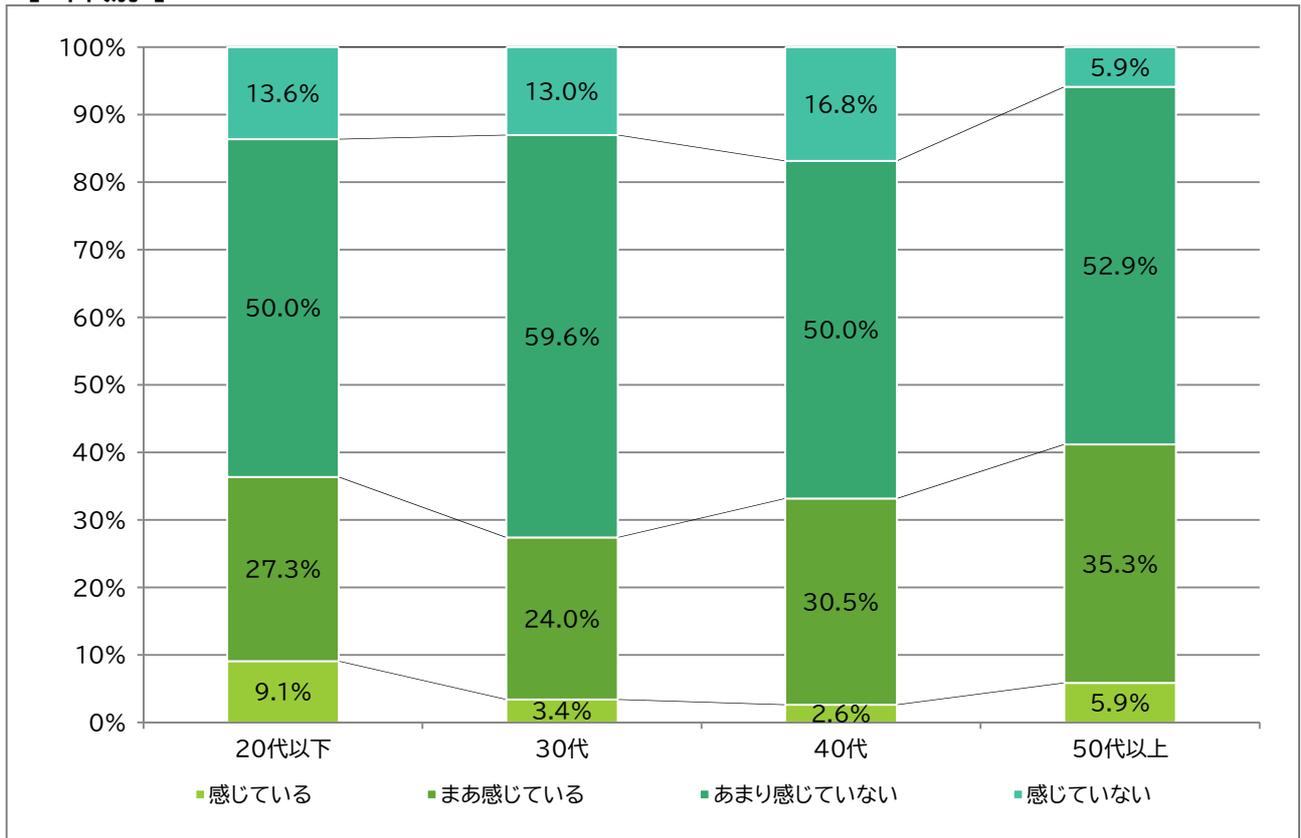


[女性]



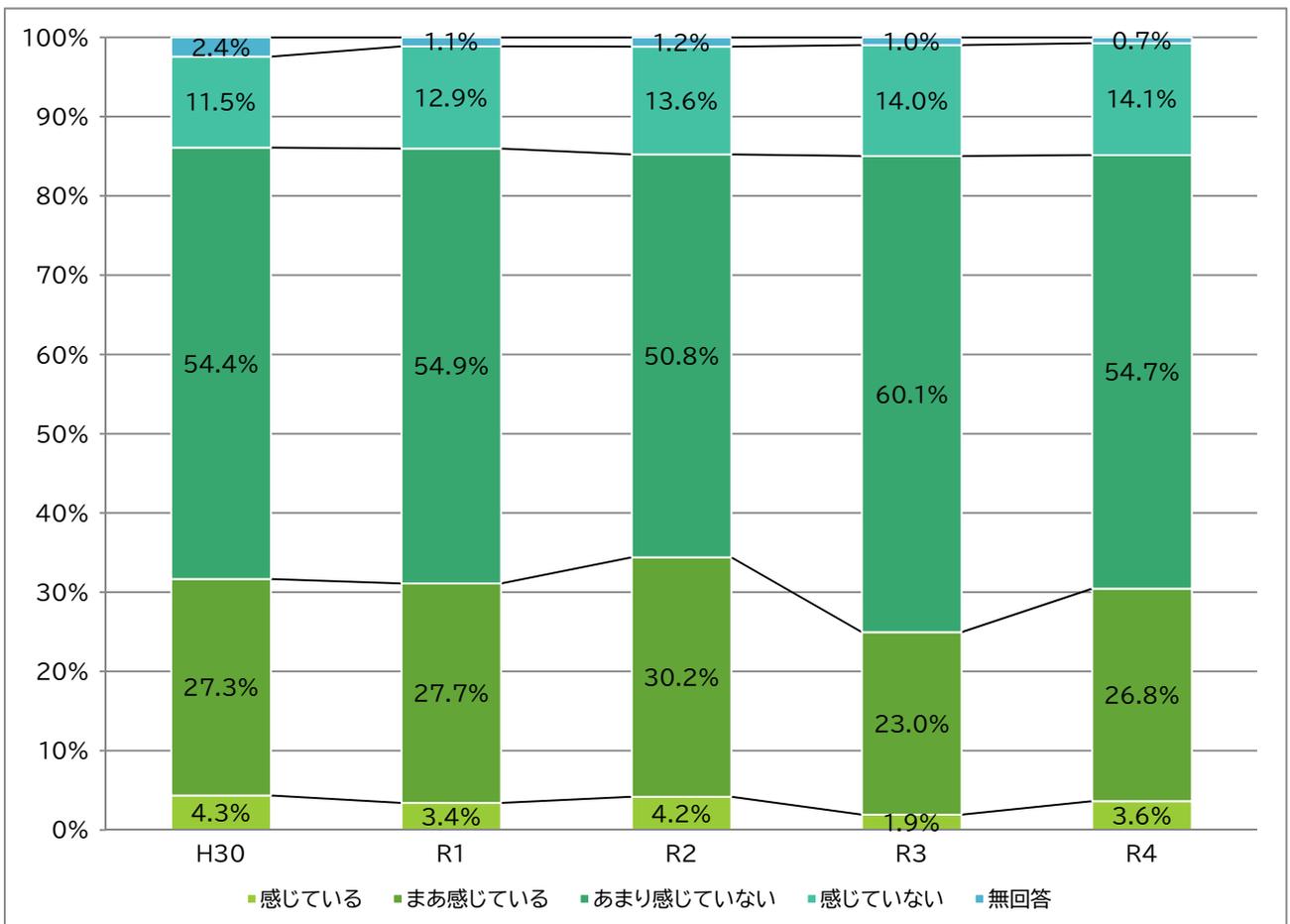
※男女別のグラフは性別無回答の19名の回答を含みません

[年代別]



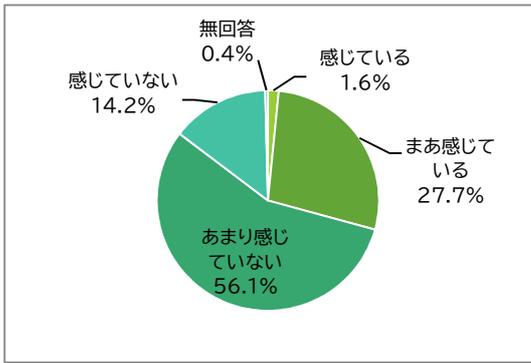
※年代別のグラフは年代無回答の5名の回答を含みません

[経年変化]



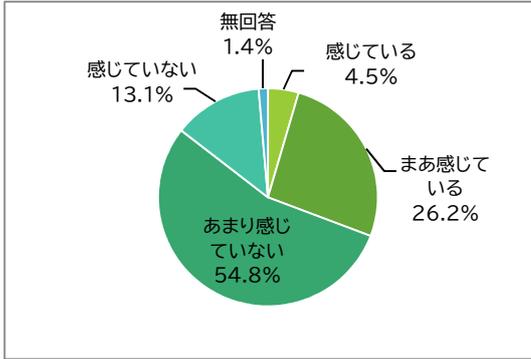
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の5名の回答を含みません

昭和地区



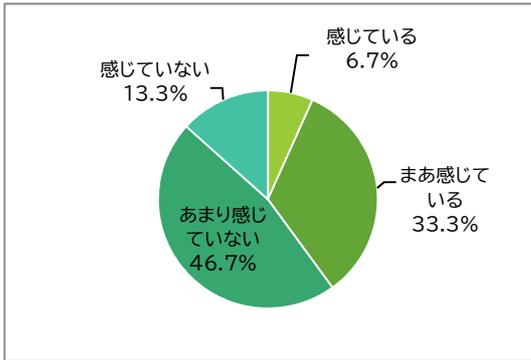
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	36	14.2%
感じている	4	1.6%
まあ感じている	70	27.7%
あまり感じていない	142	56.1%
無回答	1	0.4%
計	253	100.0%

長浦地区



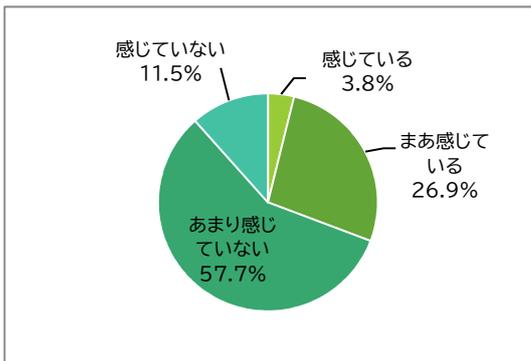
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	29	13.1%
感じている	10	4.5%
まあ感じている	58	26.2%
あまり感じていない	121	54.8%
無回答	3	1.4%
計	221	100.0%

根形地区



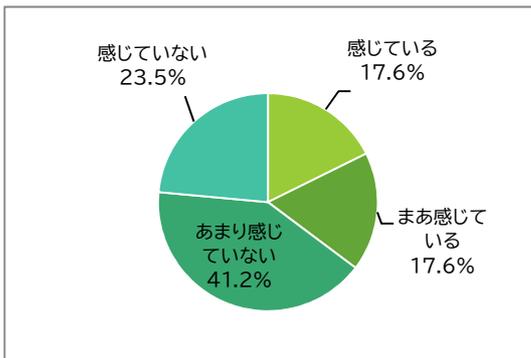
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	4	13.3%
感じている	2	6.7%
まあ感じている	10	33.3%
あまり感じていない	14	46.7%
計	30	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	3	11.5%
感じている	1	3.8%
まあ感じている	7	26.9%
あまり感じていない	15	57.7%
計	26	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	4	23.5%
感じている	3	17.6%
まあ感じている	3	17.6%
あまり感じていない	7	41.2%
計	17	100.0%

(3) 自由意見

設問：安心して子育てができる社会の実現に向けて、ご意見やご要望などを自由にお書きください（項目で分類：複数回答）

意見・要望の特徴

最も多いのは交通安全のための施策の充実に対する意見であり、県道の歩道拡張など以前から課題となっている路線への意見が多い。また、昨今の子どもに関わる痛ましい事件等から、子どもの安全に関する意見も多く見られた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、公園の遊具や管理面など屋外で安心して遊ぶことのできる環境づくりや、生活への影響から金銭的な助成の拡充などの意見が多く見られた。また、交流機会の減少に不安を感じる意見も多く見られた。

産婦人科や小児科の拡充を求める意見は継続して多い。

地区別の特徴として、転入者の多い昭和・長浦地区では、他自治体と比較した子育て支援施策拡充の意見が多く見られた。

[全体] ※回答人数 552 人うち265人が回答

